

JAMA・JAPIA

**納入指示情報
XML 導入ガイドライン
(SyncShipmentSchedule)**

V2.00
JAMAEIE121

2012 年 03 月 31 日



Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

一般社団法人 日本自動車工業会
電子情報委員会 ビジネス システム部会



Japan Auto Parts Industries Association

一般社団法人 日本自動車部品工業会
IT対応委員会 EDI部会

日本の自動車業界では、OEM・サプライヤ間の取引の標準技術として EDIFACT を採用し推進してきている。一方、近年のインターネットを取り巻く環境の進展や、企業間取引に関する XML 関連技術の整備が進み、企業間取引に関連した新しい技術が出てきており、対応が必要になってきている。具体的には、中小企業や新興国への EDI の普及のニーズにより、米国や欧州では自動車業界の標準の伝票を XML 化したり、ebXML や Web サービスにより企業間取引の標準化を推進する動きが進みつつある。こうした背景のもと、日米欧3極間の協調活動(JAIF:Joint Automotive Industry Forum)の一環として、グローバルな自動車業界で標準的に使うための XML ガイドライン(グローバル XML)を作成した。

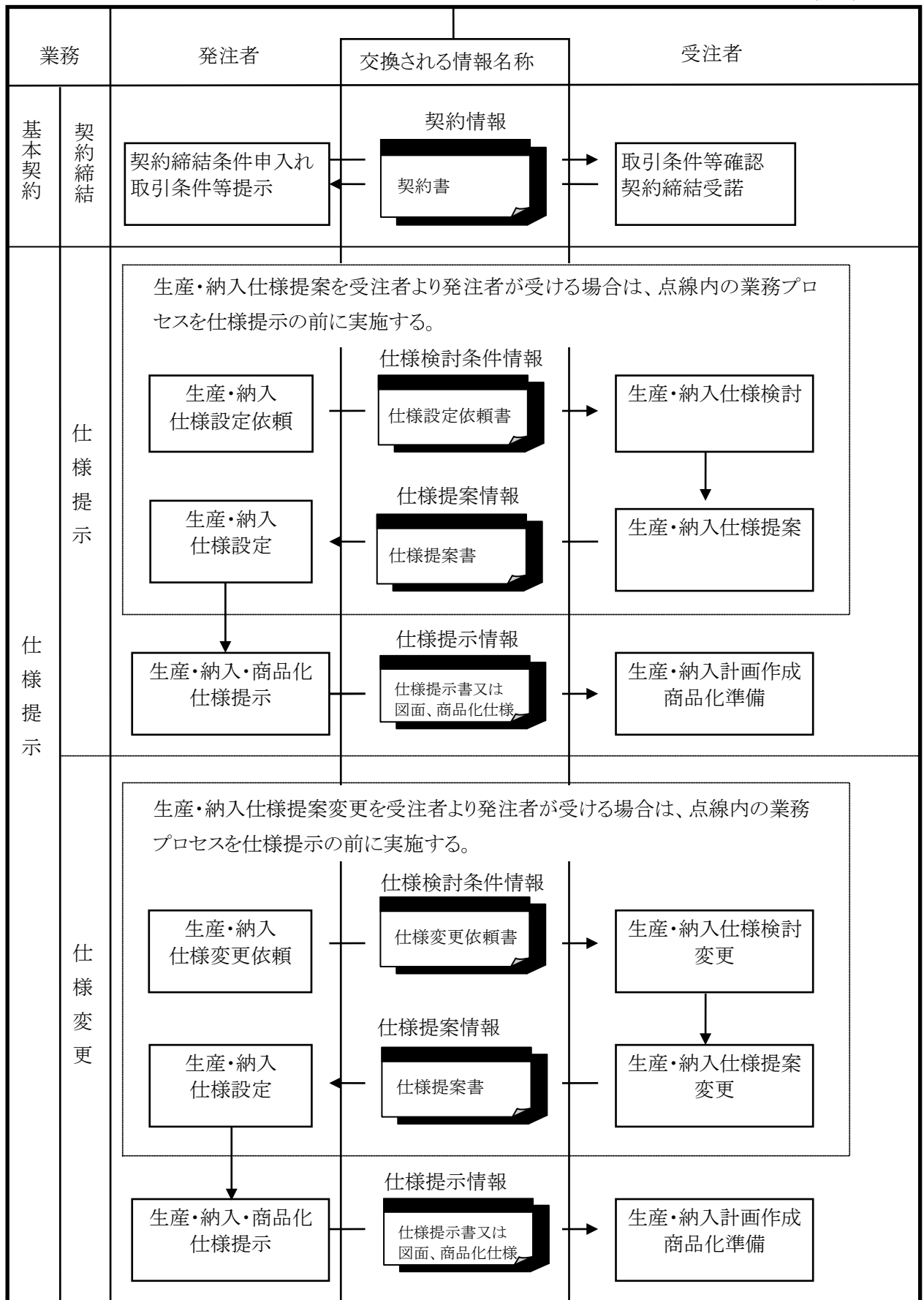
本ガイドラインは、一般社団法人 日本自動車工業会(JAMA)・電子情報委員会ビジネス システム部会において、社団法人 日本自動車部品工業会(JAPIA)・IT対応委員会EDI部会の協力を得て、日本自動車産業界における部品発注業務の EDI 標準化を目的に、JAIF が定めたグローバル XML の‘SyncShipmentSchedule’を基にした「納入指示」情報の標準を定めたものである。

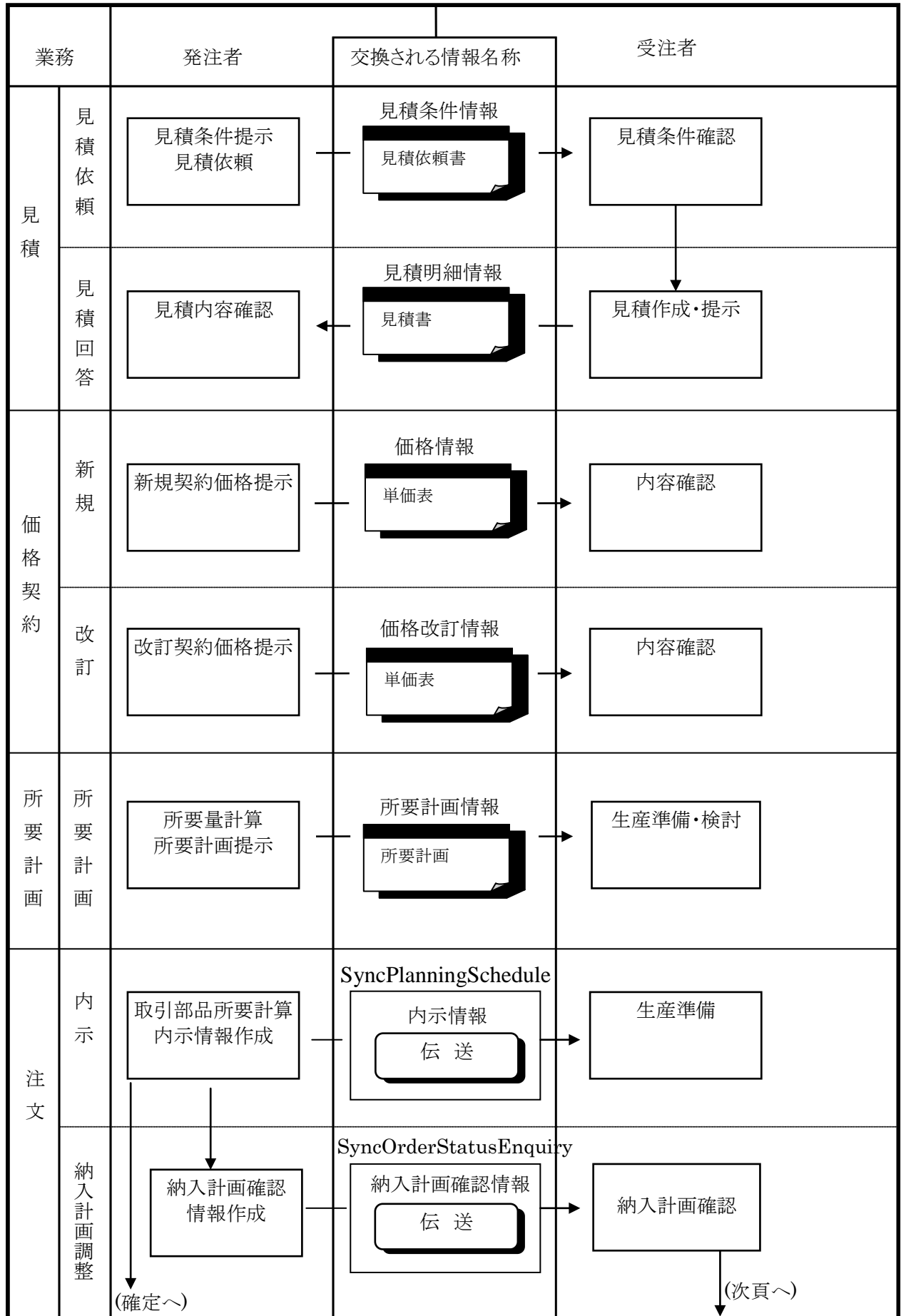
「納入指示」の業務プロセスと SyncShipmentSchedule の位置付けについては、図1を参照されたい。

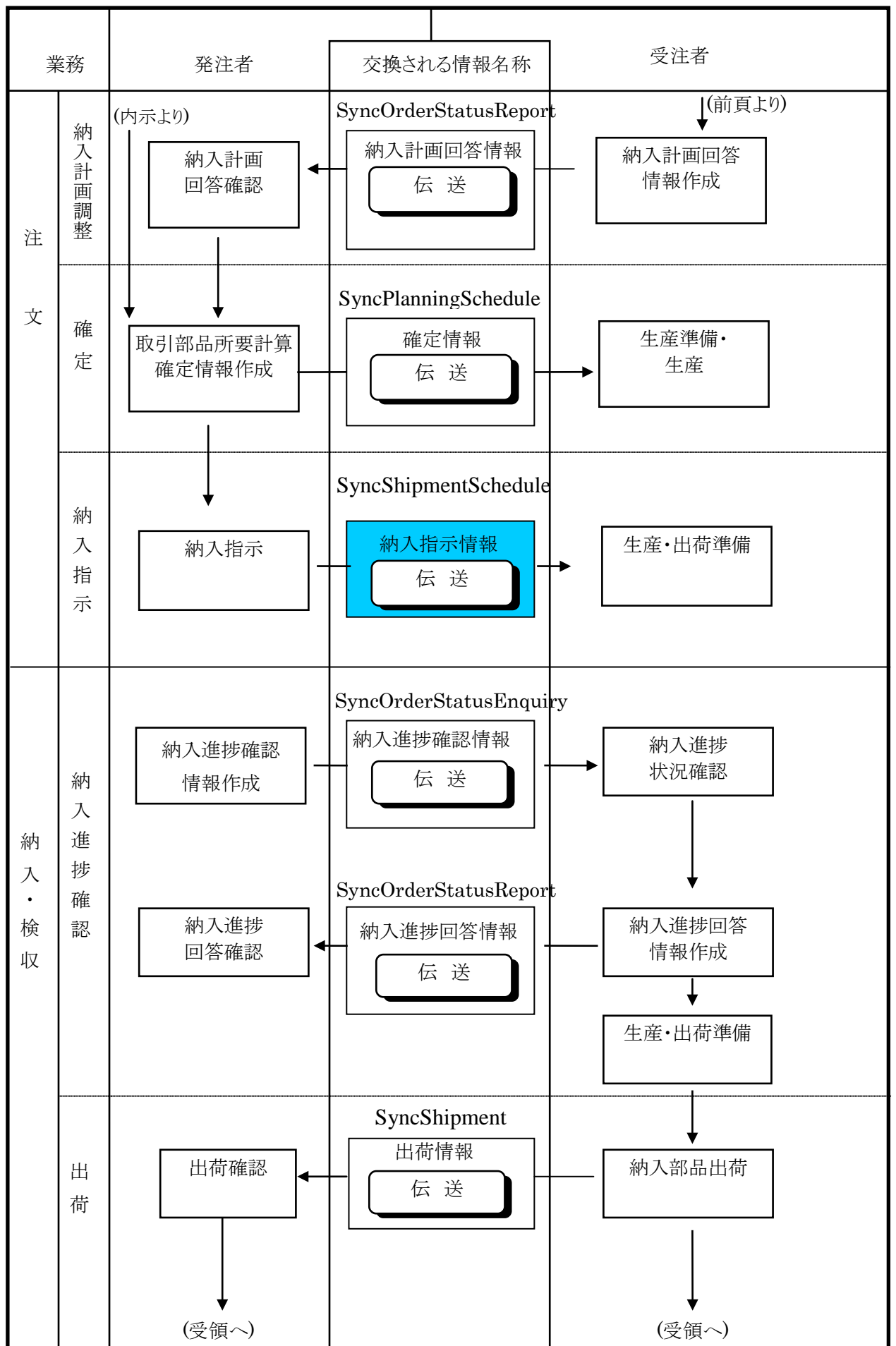
本ガイドラインは、JAMA・JAPIA EDIFACT DELJIT 導入ガイドラインと同じ情報を扱うことができる仕様となっているので、各社の業務ニーズに合わせてXMLまたはEDIFACTを選択することが可能である。

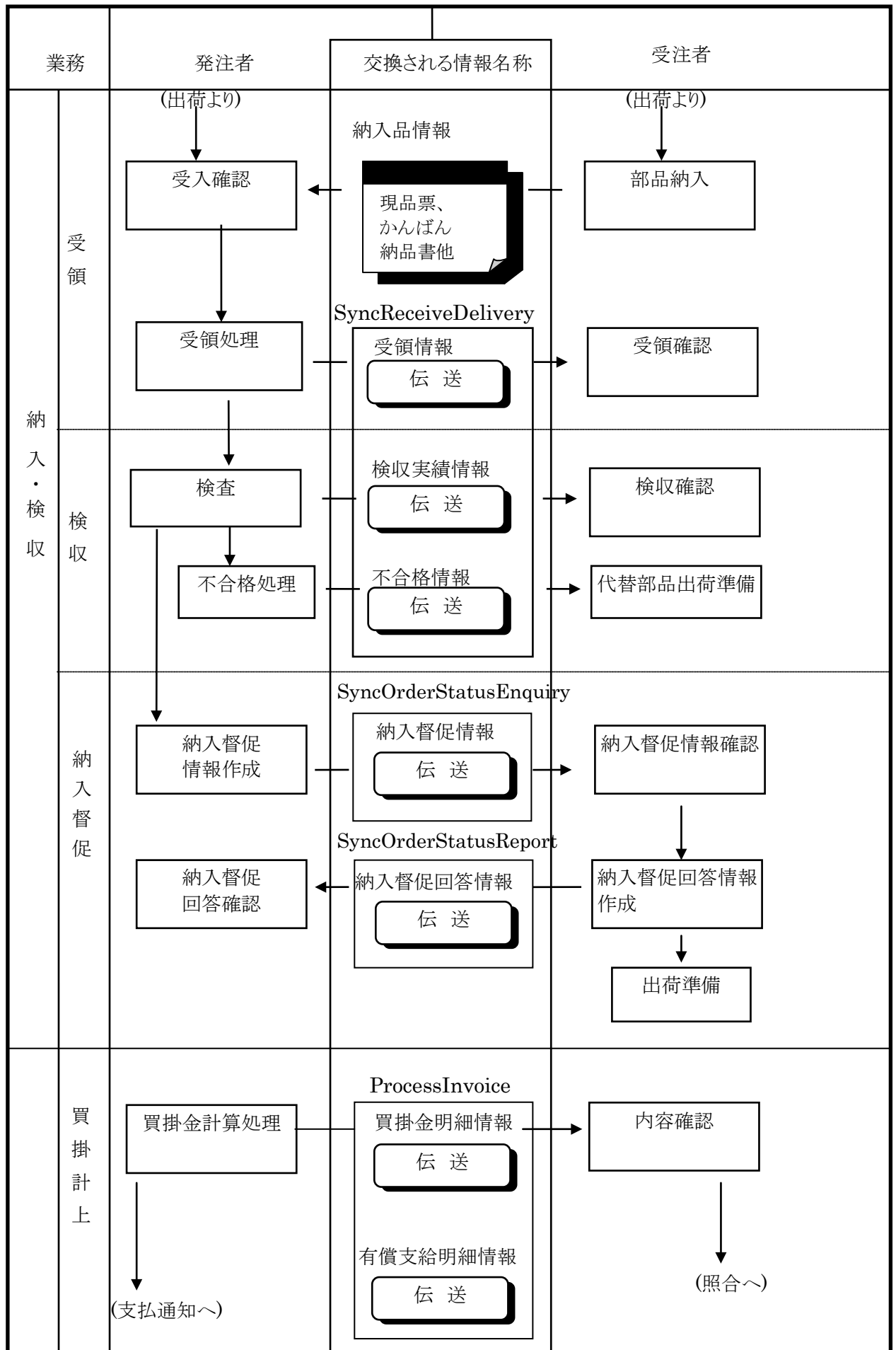
本ガイドラインは、必要に応じて順次改良されていくべきものであり、メンテナンスは、「JAMA・JAPIA EDI 標準ガイドライン 維持・管理規則」に従い実施される。

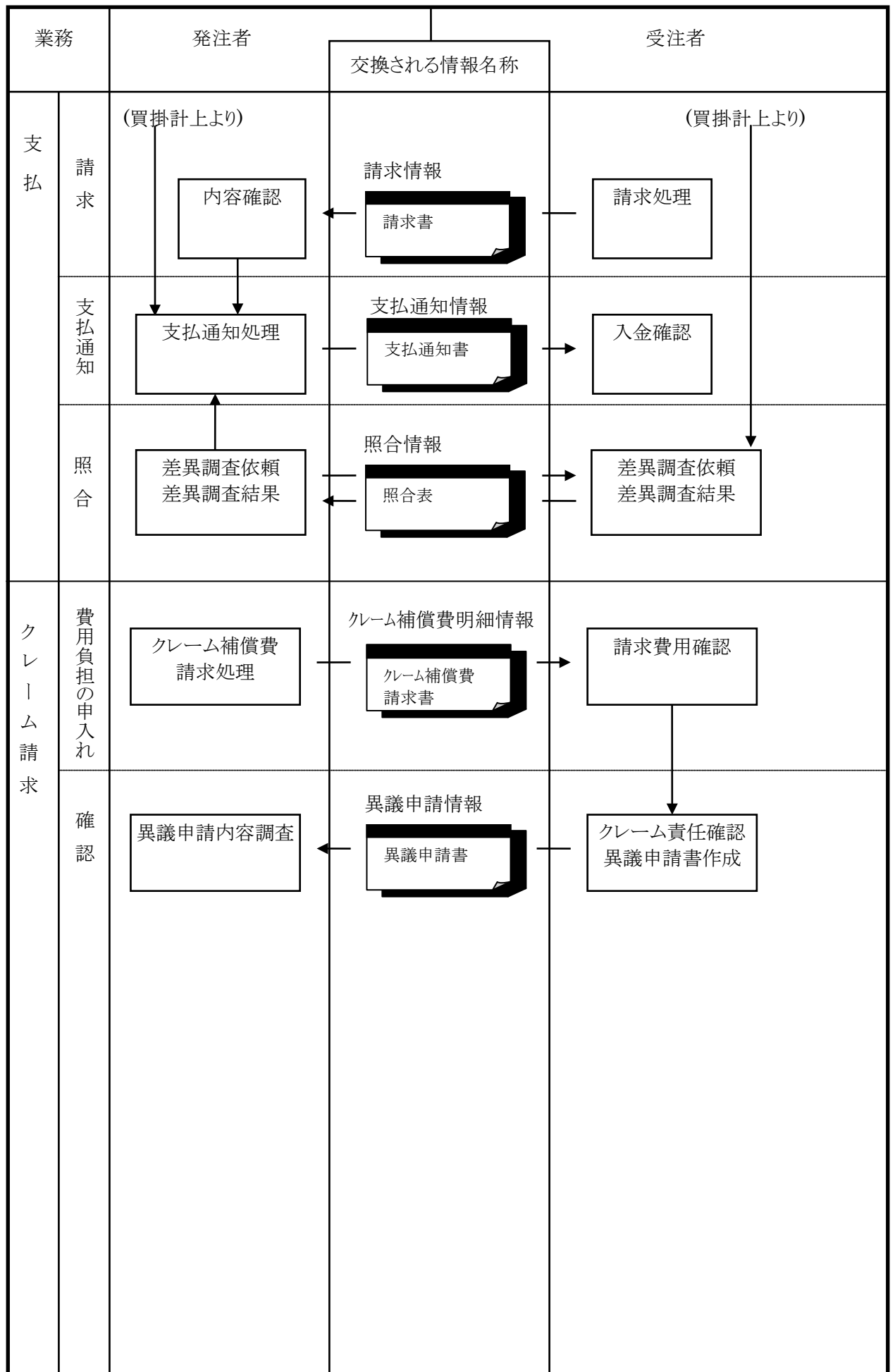
なお、本ガイドラインを利用する場合には、「JAMA・JAPIA 取引情報標準書(XML 版、別冊)」を参照されることを推奨する。また、本ガイドラインを利用して各社におけるメッセージ仕様書を作成する場合には、「JAMA・JAPIA XML 仕様書作成ガイドライン」を参照されたい。











目次

前書き	… 1
1. はじめに	… 8
2. SyncShipmentSchedule メッセージの概要	… 9
2.1 SyncShipmentSchedule でカバーされるビジネス機能	… 9
2.2 納入指示処理に必要な情報	… 9
2.3 JAMA・JAPIA 遵守事項	… 10
2.4 特記事項	… 11
2.4.1 関連する企業の関係	… 11
2.4.2 受け入れ場所の関係	… 11
3. モデリング	… 12
4. メッセージ記述	… 13
4.1 構造表	… 13
4.1.1 構造表の見方	… 13
4.1.2 要素・属性の必須と任意の考え方	… 14
4.1.3 SyncShipmentSchedule 構造表	… 15
4.2 詳細記述	… 18
4.2.1 詳細記述の見方	… 18
4.2.2 使用できる文字について	… 19
4.2.3 SyncShipmentSchedule 詳細記述	… 20
5. スキーマと宣言文	… 40
5.1 XML 文書の宣言文	
5.2 JAMA 標準スキーマ	
6. SyncShipmentSchedule メッセージテンプレート	… 41
付録. EDIFACT/DELFOR.D07A との Mapping 表	… 44
(1) Mapping 情報の見方	… 44
(2) EDIFACT/DELFOR.D07A との Mapping 表	… 45

1. はじめに

本ガイドラインにはつぎの狙いがある。

- 利用者の固有フォーマットから XML フォーマットへの移行を容易にする。
- 今後の EDI 導入において、XML を利用した JAMA・JAPIA 標準の利用を促進する。

XML を使用する利点は、

- 全世界とデータ交換ができる。
- 全業種とデータ交換ができる。
- 業界内の全企業とデータ交換ができる。
- 企業内のデータ交換にも利用できる。
- 新規取引先とのデータ交換が容易に実現できる。

これらの利点は、取引企業双方が、本ガイドラインのような業界規約を利用する場合に意味がある。特に、ある企業が複数の企業と取引を行う場合に、この標準規約を基準とした XML フォーマットを企業間で合意することが重要である。

2. SyncShipmentSchedule メッセージの概要

2.1 SyncShipmentSchedule でカバーされるビジネス機能

このメッセージは、発注者から受注者に対して、部品を納入する場合の「納入指示」情報を送るメッセージとして使用するものとする。

発注者から受注者へ通知済みの内示・確定情報に対して、SyncShipmentSchedule メッセージは短期間のより詳細な確定された納入指示情報(出荷指示情報)を通知するために送られるメッセージである。また、支給に関して受発注者間で交換される支給提示／要求情報(納入指示)情報としての使用も考慮している。

このメッセージで、受注者は以下のことが可能となる。

- ・部品をいつ、どこへ出荷するのか知ることができる。

また、発注者は以下のことが可能となる。

- ・受注者に対し、現在必要とされる納入数量(出荷数量)を通知できる。

2.2 納入指示処理に必要な情報

SyncShipmentSchedule メッセージで発注者は受注者へ以下の情報を通知する。

部品番号
納入先
納入場所
納入指示日/時刻
納入指示数量

必要であればさらに以下の情報を通知する。

管理番号
梱包情報
納品書情報

2.3 JAMA・JAPIA 遵守事項

ここでは、JAMA・JAPIA(日本自動車業界)としての遵守事項を記述する。

- SyncShipmentSchedule メッセージの発行については、事前に基本契約がなされていることが前提である。
- SyncShipmentSchedule メッセージを交換する前に、データ交換する2社間において、適用する国際規約・標準および社内システムの能力・制約について合意しておく必要がある。
- SyncShipmentSchedule メッセージはいかなる周期でも発行できる。また、指定できる期間も任意である。

これらの取り決めは、両者間で合意しておく必要がある。

- SyncShipmentSchedule メッセージのガイドラインは、メッセージ交換に必要な2社間合意において、使用する条件を取り決める際の標準項目をガイドするものである。最終的な決定は、利用する2社の責任である。
- SyncShipmentSchedule メッセージで送られる情報はすべて確定情報である。したがって変更及びキャンセルが発生した場合、発注者は速やかに受注者に連絡しなければならない。
- 1つのメッセージの中では、1つの発注者、受注者、仕入先、納入先の組み合わせでできるすべての部品情報を入れる。

2.4 特記事項

2.4.1 関連する企業の関係

SyncShipmentSchedule メッセージでは、発注者、受注者など、複数の関連企業を設定できる。下記にその定義と関連を示す。

- ・発注者: 部品を発注する企業 (+ 事業所)。
- ・受注者: 部品を受注する企業 (+ 事業所)。
- ・出荷元: 部品を出荷する企業 (+ 事業所)。支給の場合、支給元を表す。
- ・納入先: 部品を受け入れる企業 (+ 事業所)。支給の場合、支給先を表す。
- ・仕入先: 部品を作成し、出荷する企業 (+ 事業所)。受注者と異なる場合に用いる。

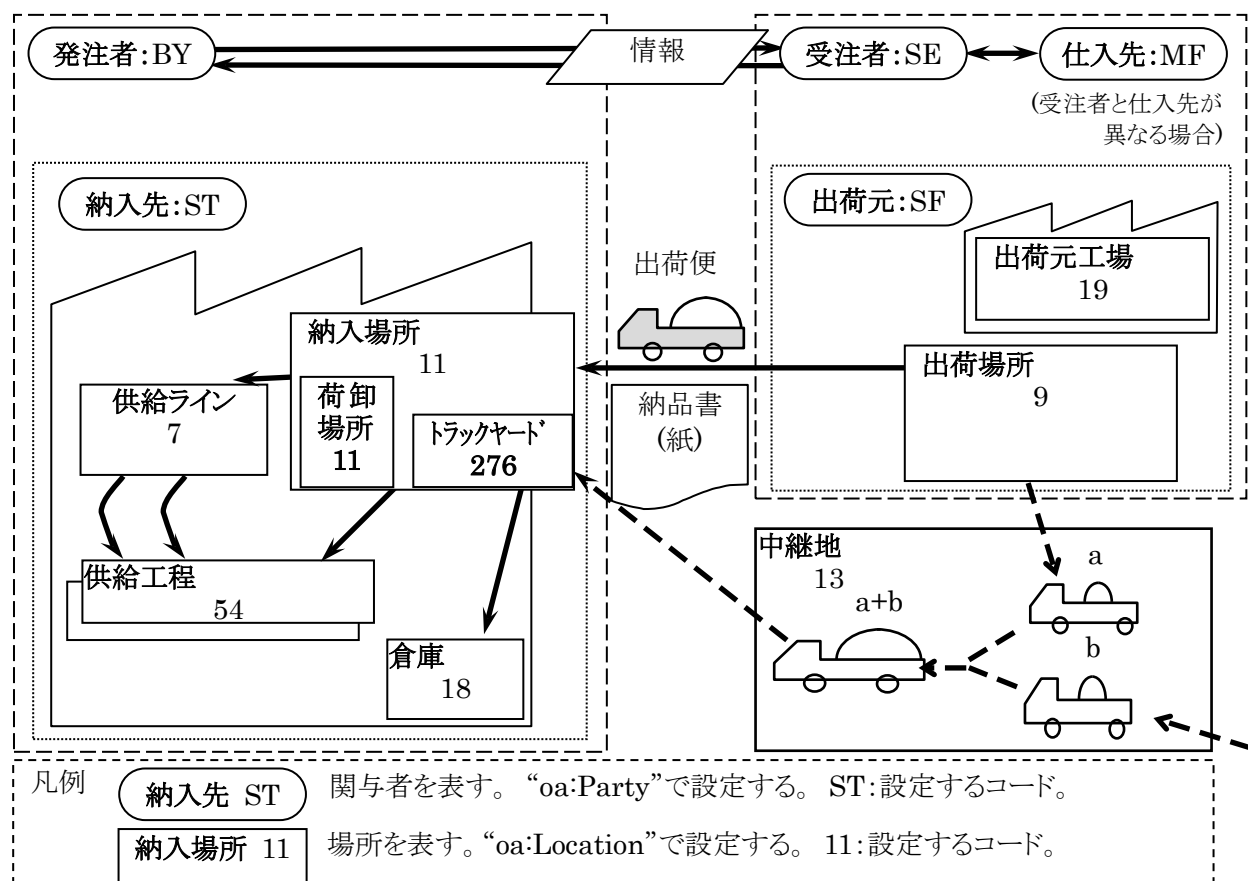
2.4.2 受け入れ場所の関係

受注者(または仕入先)が、部品を納入先のどこに配送するかを指示するもので、下記にその定義と関連を示す。

- ・納入場所: 納入先の最初に受け入れる場所。工場の入り口等に相当する。
- ・トラックヤード: 納入トラックの待機場所。
- ・荷卸場所: 納入場所の中の部品を荷卸すエリア(供給ラインに持って行く前の保管場所)。
- ・倉庫: 納入された部品を保管するための倉庫等。
- ・供給ライン: 納入場所からさらに工場内組み立てラインまで配送する場合の荷降場所。
- ・供給工程: ラインの中の、部品が使われる場所に配送する場合の荷降場所。
- ・中継地: 部品の集荷地。
- ・出荷場所: 当該部品の出荷場所。
- ・出荷元工場: 当該部品の製作工場。

企業及び場所の関連図

(図 2-1)



3. モデリング

(「JAMA・JAPIA 取引情報標準書 別冊 モデリング」を参照ください。)

4. メッセージ記述

4.1 構造表

構造表とは、XML の階層構造を見やすくする為、要素名および属性名とその親子関係を階層構造で示したものである。 SyncShipmentSchedule の構造表は、4.1.3 章に記載している。

4.1.1 構造表の見方

- (1)Position : グローバル XML の開始タグおよび属性に JAMA で番号を割り当てたもの。
Global XML の開始タグおよび属性に10番毎に番号を割り当てたもので、JAMA で使用しない開始タグおよび属性は削除しているので、番号が飛んでいる個所がある。
- (2)Element/Attribute : 要素名および属性名とその親子関係を階層構造で示したもの。
階層構造は階層別に色分けをしている。
 - ・要素名:要素の先頭を表す文字列。子要素を持つ要素には終了タグ(/要素名)がある。
 - ・属性名:イタリック体で表し、要素に対して付加的に使用する情報の名前
- (3)JAMA Usage : 要素および属性が、必須であるか任意であるかを JAMA で規定したもの。
 - ・M(Mandatory) :必須要素でグローバル XML で M としているもの
 - ・R(Recommended) :必須要素でグローバル XML で O としているもの
 - ・O(Optional) :任意要素
- (4)JAMA Occurrence : JAMA で規定した出現回数
 - <要素の場合>
 - ・0 .. n :任意要素で最大n回繰り返し可能
 - ・1 .. n :必須要素で最大n回繰り返し可能
 - <属性の場合>
 - ・required:必須属性(1回のみ)
 - ・optional :任意属性(最大1回)
- (5)解説 : 要素および属性の説明

4.1.2 要素・属性の必須と任意の考え方

親要素が任意であっても、子要素を使用する場合、その親要素は必須となる。

子要素が必須であった場合でも、子要素を使用しない場合は、親要素が任意であれば親要素ごと省略する事が出来る。

例えば、図 4-1 で表される oa:Party において、発信元の窓口担当者のコードを送りたいときは、oa:Contact に含まれる oa:ID をセットする必要がある。この場合、親要素の oa:Contact は必須となり、その属性 *type* は R(必須)の為、必ず設定しなければならない。

その結果、図 4-2 のようなインスタンスとなる。

(図 4-1)

Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence
oa:Party	M	1 .. 1
<i>role</i>	R	required
oa:PartyIDs	R	1 .. 1
oa:ID	R	1 .. 1
<i>schemeAgencyID</i>	O	optional
/oa:PartyIDs		
oa:Name	O	0 .. 1
oa:Contact	O	0 .. 5
<i>type</i>	R	required
oa:ID	O	0 .. 1
oa:Name	O	0 .. 1
/oa:Contact		
/oa:Party		

(図 4-2)

```
<oa:Party role="BY">
  <oa:PartyIDs>
    <oa:ID schemeAgencyID="92">1234</oa:ID>
  </oa:PartyIDs>
  <oa:Contact type="DL">
    <oa:ID>ABCD</oa:ID>
  </oa:Contact>
</oa:Party>
```

4.1.3 SyncShipmentSchedule構造表

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrenc	解 説
0000	jai:SyncShipmentSchedule			
0001	xmlns:jai	R	required	http://www.jama.or.jp/jai/v2
0002	xmlns:oa	R	required	http://www.jama.or.jp/oa/v2
0003	xmlns:xsi	R	required	http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance
0004	xsi:schemaLocation	R	required	スキーマのファイル名を設定する
0010	releaseID	R	required	基準となるJAIグローバルバージョン
0020	versionID	R	required	発行機関名称コード
0030	jai:ApplicationArea	R	1..1	送受信情報を設定する
0040	jai:Sender	R	1..1	送信者情報
0050	oa:LogicalID	R	1..1	送信者識別コード（標準企業コードを推奨する）
0060	schemeAgencyID	O	optional	送信者識別修飾子
0090	jai:InterchangeDateTime	O	0..1	送信日時刻
	/jai:Sender			
0110	oa:BODID	O	0..1	処理番号
0120	jai:Receiver	R	1..1	受信者情報
0130	oa:LogicalID	R	1..1	受信者識別コード（標準企業コードを推奨する）
0140	schemeAgencyID	O	optional	受信者識別修飾子
	/jai:Receiver			
	/jai:ApplicationArea			
0160	jai:DataArea	R	1..1	メッセージの開始
0170	oa:Sync	O	0..1	
0180	oa:ActionCriteria	R	1..1	
0190	oa:ChangeStatus	R	1..1	変更情報提供識別を設定する
0200	oa:Code	R	1..1	変更情報提供識別。詳細はJAMA・JAPIA取引情報標準書「5.3 注文情報における変更の扱い」を参照。初回（オリジナル送付）は「9」を使用する。
	/oa:ChangeStatus			
	/oa:ActionCriteria			
	/oa:Sync			
0210	jai:ShipmentSchedule	R	1..999	実データ部の開始
0220	jai:ShipmentScheduleHeader	R	1..1	データ部のヘッダーの開始
0230	oa:DocumentID	R	1..1	適用する仕様書を設定する
0240	oa:ID	R	1..1	本ガイドラインのJAMA発行番号＋各社メッセージ仕様書名
0250	oa:RevisionID	O	0..1	各社メッセージ仕様書のリビジョン番号
0260	oa:VariationID	O	0..1	各社メッセージ仕様書のバージョン番号
	/oa:DocumentID			
0270	oa:DocumentDateTime	M	1..1	発行日/時刻を設定する
0290	oa:Note	O	0..5	日本語で「支払い方法等文言」を設定する
0301	type	R	required	支払い方法等文言を設定する場合の識別コード
0310	oa:DocumentReference	O	0..10	管理番号及び各種区分を設定する
0320	type	R	required	各種識別・区分
0330	oa:DocumentID	M	1..1	
0340	oa:ID	M	1..1	上記に対応する具体的な値
	/oa:DocumentID			
0360	oa:LineNumber	O	0..1	上記管理番号の枝番号、追番等。typeがZZZの場合はJAMAコード。
	/oa:DocumentReference			
0370	oa:Party	R	1..9	発注者・受注者等の企業情報を設定する
0380	role	R	required	発注者・受注者等の識別コード
0390	oa:PartyIDs	O	0..1	
0400	oa:ID	R	1..1	会社企業コード（＋事業所コード）
0410	schemeAgencyID	O	optional	コード管理者識別コード
	/oa:PartyIDs			
0420	oa:Name	O	0..5	企業名（＋事業所名）
0430	oa:Location	O	0..9	納入に関する場所を設定する
0440	type	R	required	場所の識別コード
0450	oa:ID	O	0..1	それぞれの場所を表すコード
0460	schemeAgencyID	O	optional	コード管理者識別コード
0461	oa:Name	O	0..1	それぞれの場所の名称
	/oa:Location			
	/oa:Party			
0670	jai:MessageTypeCode	O	0..1	業務要件でのメッセージの識別を設定する
0690	name	R	required	情報区分コード
0700	jai:DateTimePeriod	O	0..10	処理日や対象基準日等を設定する
0710	type	R	required	日付に関する識別コード
0720	jai:DateTimeText	R	1..1	上記に対応する具体的な日付
0721	FormatCode	R	required	日付のフォーマット
	/jai:DateTimePeriod			
	/jai:ShipmentScheduleHeader			
0730	jai:ShipmentScheduleLine	R	1..9999	明細部を設定する
0740	oa:LineType	O	0..1	変更情報の場合に、変更区分を設定する（JAMA・JAPIA取引情報標準書「5.3 注文情報における変更情報の扱い」参照）
0750	jai:ManufacturingItem	R	1..1	部品の情報を設定する
0760	oa:ItemID	R	1..10	部品番号および部品の追加情報を設定する
0780	oa:ID	M	1..1	部品の追加情報の具体的な値
0790	schemeID	R	required	部品の追加情報の分類を示す識別コード
	/oa:ItemID			

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	解 説
0830	oa:Classification	O	0..99	部品に関する情報を設定する。JAMAコードブック定義項目については「JAMA・JAPIA取引情報標準書 別冊 JAMAコードブック」を参照のこと。
0840	type	O	optional	oa:Classificationの使い方に関する識別コード
0850	oa:Codes	R	1..1	
0860	oa:Code	M	1..1	属性を区分するための識別コード
0870	listAgencyID	O	optional	コード管理者識別コード
	/oa:Codes			
0890	oa:Description	O	0..1	属性に対する具体的な内訳コード
0891	oa:Note	O	0..99	属性に対する具体的な値
	/oa:Classification			
0970	jai:Packaging	M	1..1	梱包/包装関係の情報を設定する
0991	oa:PerPackageQuantity	O	0..1	実収容数 梱包包装に含まれる部品の数
0993	oa:CapacityPerPackageQuantity	O	0..1	収容可能数 梱包包装に収容可能な部品の数
1000	jai:PackagingDetails	O	0..1	梱包/包装に関する項目を設定する（JAMA・JAPIA取引情報標準書「5.10 梱包・包装について」参照）
1010	oa:Quantity	O	0..1	梱包/包装資材使用数
1020	jai:PackagingLevelCode	O	0..1	梱包/包装レベル
1030	jai:PackagingRelatedDescriptionCode	O	0..1	梱包/包装作業分類
1040	jai:PackageTypeDescriptionCode	O	0..1	梱包/包装資材コード（荷姿コード） 梱包包装作業分類が35：外装資材（箱、袋等）を示すコード、荷姿コード 梱包包装作業分類が36：内装資材（緩衝材、仕切り、ラベル種類等）を示すコード 梱包包装作業分類が77：結束方法を示すコード
1050	listAgencyID	O	optional	コード管理者識別コード
1051	jai:PackageTypeDescription	O	0..1	梱包/包装関連事項
	/jai:PackagingDetails			
1053	jai:NumberOfPackagesQuantity	O	0..1	梱包包装単位個数（梱包包装に含む梱包包装数）
	/jai:Packaging			
	/jai:ManufacturingItem			
1190	oa:Party	O	0..9	納入先(納入場所)および輸送業者を設定する
1191	role	R	required	納入先および輸送業者を示す識別コード
1200	oa:PartyIDs	O	0..1	
1210	oa:ID	R	1..1	納入先および輸送業者
1220	schemeAgencyID	O	optional	コード管理者識別コード
	/oa:PartyIDs			
1221	oa:Name	O	0..5	それぞれの場所の名前
1230	oa:Location	O	0..9	部品の納入場所等を設定する。
1240	type	R	required	場所の識別コード
1250	oa:ID	O	0..3	それぞれの場所を示すコード/荷卸場所のコード 繰り返しの一回目がそれぞれの場所を示すコード、 繰り返しの二回目が荷卸場所を示すコード
	schemeAgencyID	O	optional	場所コードを設定する管理者コード
1260	oa:Name	O	0..3	それぞれの場所の名前/荷卸場所の名前 繰り返しの一回目がそれぞれの場所の名前、繰り返しの二回目が荷卸場所の名前
	/oa:Location			
1280	oa:Contact	O	0..9	納入先の担当者、部門を設定する
1290	type	R	required	担当の識別コード
1300	oa:ID	O	0..1	部署か担当者のコード
1310	oa:Name	O	0..1	部署名または担当者名
	/oa:Contact			
	/oa:Party			
1360	jai:DateTimePeriod	O	0..5	発注日等を設定する
1370	type	R	required	日付の内容を区別する識別コード
1380	jai:DateTimeText	R	1..1	上記に対応する具体的な日付
1381	FormatCode	R	required	日付のフォーマット
	/jai:DateTimePeriod			
1390	jai:TransportIdentificationDetails	O	0..9	輸送に関する情報を設定する
1410	jai:TransportStageCode	R	1..1	輸送識別（ルートコード識別）
1420	jai:ConveyanceID	O	0..1	上記に対応する具体的なルートコード
1460	jai:TransportMeansIdentificationName	O	0..1	便番号
1491	jai:DateTimePeriod	O	0..1	便単位の日付・時間を設定する
1492	type	R	required	日付に関する識別コード
1493	jai:DateTimeText	R	1..1	上記に対応する具体的な日付
1494	FormatCode	R	required	日付のフォーマット
	/jai:DateTimePeriod			
	/jai:TransportIdentificationDetails			
1500	jai:ShipmentScheduleDetail	R	1..999	納入指示の詳細情報を設定する
1510	oa:DocumentReference	O	0..9	部品に関連する各種管理番号を設定する
1520	type	R	required	各種管理番号。部品単位に設定する場合に使用する。
1530	oa:DocumentID	R	1..1	
1540	oa:ID	M	1..1	上記に対応する具体的な値
	/oa:DocumentID			
1580	oa:LineNumber	O	0..1	上記管理番号の枝番号、追番等。typeがZZZの場合はJAMAコード。
	/oa:DocumentReference			

Position	Element/Attribute				JAMA Usage	JAMA Occurrence	解 説
1590				jai:Quantity	O	0..1	数量を設定する
1600				unitCode	O	optional	数量単位(指定しない場合は'個'を表す)
1610				type	R	required	数量に関する識別コード
1670				jai:DateTimePeriod	O	0..9	納入単位ごとの日付・時間を設定する
1680				type	R	required	日付に関する識別コード
1690				jai:DateTimeText	R	1..1	上記に対応する具体的な日付
1691				FormatCode	R	required	日付のフォーマット
				/jai:DateTimePeriod			
				/jai:ShipmentScheduleDetail			
1700				jai:PriceDetails	O	0..9	単価を設定する
1710				type	O	optional	単価であることを示す識別コード
1720				jai:PriceAmount	R	1..1	単価または支給品買上単価の値
1740				jai:SpecificationCode	O	0..1	単価状態区分を設定する
1750				oa:Code	R	1..1	単価状態区分
				/jai:SpecificationCode			
1760				jai:SublineItemPriceChangeOperationCode	O	0..1	
1770				oa:Code	R	1..1	支給品買上単価かどうかを区別するためのコード。 支給品買上単価の場合のみ使用する。
				/jai:SublineItemPriceChangeOperationCode			
				/jai:PriceDetails			
				/jai:ShipmentScheduleLine			
				/jai:ShipmentSchedule			
				/jai:DataArea			
				/jai:SyncShipmentSchedule			

4.2 詳細記述

4.2.1 詳細記述の見方(図 4-3 参照)

- (1) Position : グローバル XML の開始タグおよび属性に JAMA で番号を割り当てたもの。
Global XML の開始タグおよび属性に10番毎に番号を割り当てたもので、JAMA で使用しない開始タグおよび属性は削除しているので、番号が飛んでいる個所がある。
- (2) Element/Attribute : 要素名および属性名とその親子関係を階層構造で示したもの。
階層構造は階層別に色分けをしている。
 - ・要素名:要素の先頭を表す文字列。子要素を持つ要素には終了タグ(/要素名)がある。
 - ・属性名:イタリック体で表し、要素に対して付加的に使用する情報の名前
- (3) JAMA Usage : 要素および属性が、必須であるか任意であるかを JAMA で規定したもの。
 - ・M(Mandatory) :必須要素でグローバル XML で M としているもの
 - ・R(Recommended) :必須要素でグローバル XML で O としているもの
 - ・O(Optional) :任意要素
- (4) JAMA Occurrence : JAMA で規定した出現回数
 - <要素の場合>
 - ・0 .. n :任意要素で最大n回繰り返し可能
 - ・1 .. n :必須要素で最大n回繰り返し可能
 - <属性の場合>
 - ・required :必須属性(1回のみ)
 - ・optional :任意属性(最大1回)
- (5) データ型 : 入力データの型
 - ・String : 文字列
 - ・DateTime : 日付時間
 - ccyy-mm-dd 年月日
 - ccyy-mm-ddThh:mm:ss 年月日時分秒(時分秒の前には T が必要)
- (6) データ長 : 入力データの最大桁数
- (7) 解説 : 要素および属性の説明
 - ・概要 : 機能の説明
 - ・Example : XML 形式で記述した場合の例
 - ・固定値 : 必ず設定する値、または文字列
 - ・コード : 設定できる識別コード

(図 4-3)

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
	jai:SyncPlanningSchedule	R	required			概要 名前空間を設定する 固定値 http://www.openapplications.org/oagis/9/jai/jama/v2 http://www.openapplications.org/oagis/9/jama/v2 http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance
	<i>xmlns:jai</i> <i>xmlns:oa</i> <i>xmlns:xsi</i> <i>xsi:schemaLocation</i>	R	required			概要 スキーマのファイル名を設定する 固定値 http://www.openapplications.org/oagis/9/jai SyncPlanningSchedule-Guide.xsd
0010	releaseID	R	required	String	6	概要 基準となるJAIFグローバルバージョン 固定値: JAI
0020	versionID	R	required	String	6	概要 発行機関名称コード 固定値: GD0000
0030	jai:ApplicationArea	R	1 .. 1			概要 送受信情報を設定する
0040	jai:Sender	R	1 .. 1			概要 送信者情報
0050	<i>oa:LogicalID</i>	R	1 .. 1	String	35	概要 送信者識別コード(標準企業コードを推奨する) Example: <oa:LogicalID schemeAgencyID="92">123456789</oa:LogicalID>
0060	<i>schemaAgencyID</i>	O	optional	String	4	概要 送信者識別修飾子 コード 説明 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合 289 JP,JIPDEC/ECPC (Japan Information Processing Development Center / Electronic Commerce Promotion Center) JIPDEC/ECPC CII標準企業コード 311 JP, TDB (Teikoku Databank, Ltd.) 帝国データバンクの企業コード

4.2.2 使用できる文字について

(1)使用できる文字コード

①UTF-8 を推奨する。

XML 文書の先頭行(XML 宣言)で設定する。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
```

②日本語(2バイト文字)表記

日本語表記は可能。ただし、半角カタカナの使用は推奨しない。

(2)文字に関する注意事項

①半角の不等号(< >)と&は、データの中で使用できない。使用する場合は、W3C(World Wide Web Consortium:民間の標準化団体)の勧告に従う。

②コメントの中に文字列“--”(連続した二つのハイフン)は現われてはならない。

4.2.3 SyncShipmentSchedule詳細記述

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0000	jai:SyncShipmentSchedule					
0001	xmlns:jai	R	required			概要 固定値: 名前空間を設定する http://www.jama.or.jp/jai/v2
0002	xmlns:oa	R	required			http://www.jama.or.jp/oa/v2
0003	xmlns:xsi	R	required			http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance
0004	xsi:schemaLocation	R	required			スキーマのファイル名を設定する
0010	releaseID	R	required	String	6	固定値: SyncShipmentSchedule-Guide-v2 0 xsd 基準となるJAIFグローバルバージョン
0020	versionID	R	required	String	6	Example: JAI 発行機関名称コード GD0000
0030	jai:ApplicationArea	R	1..1			概要 送受信情報を設定する
0040	jai:Sender	R	1..1			概要 送信者情報
0050	oa:LogicalID	R	1..1	String	35	概要 送信者識別コード (標準企業コードを推奨する) Example: <oa:LogicalID schemeAgencyID="92">123456789</oa:LogicalID>
0060	schemeAgencyID	0	optional	String	4	概要 送信者識別修飾子 コード 説明 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合 JP, JIPDEC/ECPC (Japan Information Processing Development Center / Electronic Commerce Promotion Center) JIPDEC/ECPC CII標準企業コード JP, TDB (Teikoku Databank, Ltd.) 311 帝国データバンクの企業コード
0090	jai:InterchangeDateTime	0	0..1	DateTime	19	概要 送信日時刻 Example: <jai:InterchangeDateTime>2010-10-08T10:12:00</jai:InterchangeDateTime>
0110	jai:Sender oa:BODID	0	0..1	String	14	概要 処理番号 Example: <oa:BODID>123456</oa:BODID>

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
0120	Jai:Receiver	R	1 .. 1			概要 受信者情報
0130	oa:LogicalID	R	1 .. 1	String	35	概要 受信者識別コード (標準企業コードを推奨する) Example: <oa:LogicalID schemeAgencyID="92">987654321</oa:LogicalID>
0140	oa:schemeAgencyID	0	optional	String	4	概要 受信者識別修飾子 コード 説明 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合 289 JP, JIPDEC/ECPC (Japan Information Processing Development Center / Electronic Commerce Promotion Center) 311 JIPDEC/ECPC CII標準企業コード JP, TDB (Taikoku Databank, Ltd.) 帝国データバンクの企業コード
	Jai:Receiver					
	/jai:ApplicationArea					概要 メッセージの開始
0160	jai:DataArea	R	1 .. 1			
0170	oa:Sync	O	0 .. 1			
0180	oa:ActionCriteria	R	1 .. 1			
0190	oa:ChangeStatus	R	1 .. 1			概要 変更情報提供識別を設定する 概要 変更情報提供識別。詳細はJAMA・JAPIA取引情報標準書「5.3 注文情報における変更の扱い」を参照。初回 (オリジナル送付)は '9' を使用する。
0200	oa:Code	R	1 .. 1	String	3	Example: <oa:Code>9</oa:Code> コード 説明 4 Change 5 変更分のみを送信する 9 Replace コンピュータファイル等で前回の計算結果を破棄し再送信する Original 変更分を混在して送信する
	/oa:ChangeStatus					
	/oa:ActionCriteria					
	/oa:Sync					

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	概 説
0210	Jai:ShipmentSchedule	R	1 .. 999			概要 実データ部の開始
0220	Jai:ShipmentScheduleHeader	R	1 .. 1			概要 データ部のヘッダーの開始
0230	oa:DocumentID	R	1 .. 1			概要 適用する仕様書を設定する
0240	oa:ID	R	1 .. 1	String	35	概要 本ガイドラインのJAMA発行番号+各社メッセージ仕様書名 Example: <oa:ID>JAMAEIE098-ABCGUIDE</oa:ID>
0250	oa:RevisionID	O	0 .. 1	String	6	概要 各社メッセージ仕様書のリビジョン番号 Example: <oa:RevisionID>REL0.1</oa:RevisionID>
0260	oa:VariationID	O	0 .. 1	String	9	概要 各社メッセージ仕様書のバージョン番号 Example: <oa:VariationID>VER1.0</oa:VariationID>
0270	oa:DocumentID oa:DocumentDateTime	M	1 .. 1	DateTime	35	概要 発行日/時刻を設定する Example: <oa:DocumentDateTime>2010-10-08</oa:DocumentDateTime> <oa:DocumentDateTime>2010-10-08T10:12:00</oa:DocumentDateTime>
0290	oa:Note	O	0 .. 5	String	512	概要 日本語で「支払い方法等文言」を設定する Example: <oa:Note type="AAI">支払方法文言</oa:Note>
0301	type	R	required	String	3	概要 支払い方法等文言を設定する場合の識別コード コード 説明 AAI General Information 支払方法等文言
0310	oa:DocumentReference	O	0 .. 10			概要 管理番号及び各種区分を設定する Example: <oa:DocumentReference type="AGK">...</oa:DocumentReference>
0320	type	R	required	String	3	概要 各種識別・区分 コード 説明 AAJ Delivery order number 納入指示番号 AAU Despatch note document identifier 納品書番号 ZZZ JAMAコードを使用する場合
0330	oa:DocumentID	M	1 .. 1			概要 上記に対応する具体的な値
0340	oa:ID	M	1 .. 1	String	70	概要 Example: <oa:ID>ORD0001</oa:ID>
	/oa:DocumentID					

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
0360	oa:LineNumber	O	0 .. 1	String	6	<p>概要 上記管理番号の枝番号、追番等。typeがZZZの場合 はJAMAコード。 Example: <oa:LineNumber>2</oa:LineNumber></p> <p>コード 説明</p> <p>C01 JAMAコード 下請法対象メーカー識別 (NADで設定する”受注者”に関連する。)</p> <p>H07 JAMAコード 受信確認用件数</p> <p>M02 JAMAコード 納入指示サイクル</p> <p>P02 JAMAコード 現品票サイズ</p>
0370	/oa:DocumentReference oa:Party	R	1 .. 9			<p>概要 発注者・受注者等の企業情報を設定する Example: <oa:Party role=“BY”>...</oa:Party></p>
0380	role	R	required	String	3	<p>概要 発注者・受注者等の識別コード</p> <p>コード 説明</p> <p>BY Buyer 発注者</p> <p>MF Manufacturer of goods 仕入先 (受注者と異なる場合使用)</p> <p>OB Ordered by 調達責任会社</p> <p>SE Seller 受注者</p> <p>SF Ship from 出荷元</p> <p>ST Ship to 納入先</p>

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
0390	oa:PartyIDs	O	0 .. 1			
0400	oa:ID	R	1 .. 1	String	35	概要 会社企業コード(十事業所コード) Example: <oa:ID schemeAgencyID="92">T1000</oa:ID>
0410	schemeAgencyID	O	optional	String	3	概要 コード管理者識別コード コード説明 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合 JP, JIPDEC/ECPC (Japan Information Processing Development Center / Electronic Commerce Promotion Center) 289 JIPDEC/ECPC C11標準企業コード JP, TDB (Taikoku Databank, Ltd.) 311 帝国データバンクの企業コード
0420	/oa:PartyIDs oa:Name	O	0 .. 5	String	175	概要 企業名(十事業所名) Example: <oa:Name>Buyer Corporation</oa:Name>
0430	oa:Location	O	0 .. 9			概要 納入に関する場所を設定する Example: <oa:Location type="11">...</oa:Location>
0440	type	R	required	String	3	概要 場所の識別コード コード説明 9 Place of loading 出荷場所 11 Place of discharge 納入場所 19 Factory/plant 出荷元工場
0450	oa:ID	O	0 .. 1	String	256	概要 それぞれの場所を表すコード Example: <oa:ID schemeAgencyID="92">Dock A</oa:ID>
0460	schemeAgencyID	O	optional	String	3	概要 コード管理者識別コード コード説明 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合
0461	oa:Name	O	0 .. 1	String	175	概要 それぞれの場所の名称 Example: ABC Plant
	/oa:Location					
	/oa:Party					

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0670	jai:MessageTypeCode	O	0..1	String	3	<p>概要 業務要件でのメッセージの識別を設定する Example: <jai:MessageTypeCode name="62011">242</jai:MessageTypeCode></p> <p>コード 説明 222 Spot order 不定期 224 Rush order 緊急. 242 Delivery just-in-time 納入指示(通常、定期の場合) 情報区分コード</p>
0690	name	R	required	String	35	<p>概要 コード 説明 6120*xxxxxx 注文確定情報(支給提示情報含) 6121*xxxxxx 注文確定情報 6122*xxxxxx 支給提示/要求(確定)情報 6200*xxxxxx 納入指示情報(支給提示情報含) 6201*xxxxxx 納入指示情報 6202*xxxxxx 支給提示/要求(納入指示)情報 (*は適用業務区分、xxxxxは各社自由設定域)</p>
0700	jai:DateTimePeriod	O	0..10			<p>概要 処理日や対象基準日等を設定する Example: <jai:DateTimePeriod type="257">...</p>
0710	type	R	required	String	3	<p>概要 コード 説明 2 Delivery date/time, requested 納入指示日/時刻 158 Horizon start date 対象基準日(開始日) 159 Horizon end date 対象基準日(終了日) 257 Calculation date time 処理日 299 Price adjustment start date 単価適用日 307 Payment instruction date/time 支払条件設定日 540 Instruction's original execution date オリジナルデータ作成日/時刻</p>

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
0720	jai:Date Time Text	R	1 .. 1	String	35	概要 上記に対応する具体的な日付 Example: <jai:FixedDateTime FormatCode="102">20101130</jai:FixedDateTime>
0721	FormatCode	R	required	String	3	概要 日付のフォーマット コード 説明 102 CCYYMMDD 年月日 203 CCYYMMDDHHMM 年月日時分 204 CCYYMMDDHHMMSS 年月日時分秒
	/jai:Date Time Period					
	/jai:ShipmentScheduleHeader					
0730	jai:ShipmentScheduleLine	R	1 .. 9999			概要 明細部を設定する 変更情報の場合に、変更区分を設定する (JAMA・JAPIA取引情報標準書「5.3注文情報における変更情報の扱い」参照)
0740	oa:Line Type	O	0 .. 1	String	3	概要 変更情報における変更 Example: <oa:LineType>1</oa:LineType> コード 説明 1 Added 追加 9 Amendments 変更

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0750	<div> <div>ja:ManufacturingItem</div> <div>oa:itemID</div> <div>oa:ID</div> <div>schemaID</div> </div>	R	1 .. 1			概要 部品の情報を設定する
0760		R	1 .. 10			概要 部品番号および部品の追加情報を設定する
0780		M	1 .. 1	String	35	概要 部品の追加情報の具体的な値 Example: <oa:ID schemaID="N">ABCDEFHG</oa:ID>
0790		R	required	String	3	概要 部品の追加情報の分類を示す識別コード コード 説明
						CL Colour number 部品色 EC Engineering change level 設計変更情報 EF Material code 素材識別コード GB Buyer's internal product group code 発注者製品識別 IN Buyer's item number 部品番号 PD Part Number Description 表示用部品番号 UA Ultimate customer's article number 得意先部品番号
0830	<div> <div>/oa:itemID</div> <div>oa:Classification</div> </div>	O	0 .. 99			概要 部品に関する情報を設定する。JAMAコードブック 定義項目については「JAMA・JAPIA取引情報標準書 別冊 JAMAコードブック」を参照のこと。 Example: <oa:Classification type="S">... </oa:Classification>
0840	<div> <div>type</div> </div>	O	optional	String	3	概要 oa:Classificationの使い方に関する識別コード コード 説明 F Free-form oa:Noteのみを使用する場合に設定する Structured (from industry code list) Oa:Descriptionのみ、またはOa:Descriptionと oa:Noteを使用する場合に設定する

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
0850	oa:Codes	R	1..1	String	3	属性を区分するための識別コード Example: <oa:Code listAgencyID="290">A02</oa:Code>
0860	oa:Code	M	1..1			コード 説明 Product 部品名称 Type of test/inspection 検査区分 New article 初物区分 Balance out article 打切区分(打切) Corrosion resistance 防錆区分 JAMAコード 変更箇所 JAMAコード 適用業務区分 JAMAコード 通常／緊急区分(部品単位) JAMAコード 定期／不定期区分(部品単位) JAMAコード 注文発生理由 JAMAコード 緊急追送区分 JAMAコード 内示発行区分 JAMAコード 時刻コード JAMAコード 先行時間基準工程 JAMAコード 重点管理部品 JAMAコード 部品加工状態区分 JAMAコード 背番号 JAMAコード 内外区分 JAMAコード 有償／無償識別

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
						JAMAコード E09 重要保安部品コード
						JAMAコード E14 部品識別
						JAMAコード E15 材料手配区分
						JAMAコード E17 受注者部品名称
						JAMAコード E18 部品取扱識別
						JAMAコード H02 端数区分
						JAMAコード H03 納入ロット括り区分
						JAMAコード J01 単価契約区分
						JAMAコード L01 輸送識別
						JAMAコード L02 構内物流ルート
						JAMAコード M01 納入方式
						JAMAコード M02 納入指示サイクル
						JAMAコード M03 納入サイクル
						JAMAコード P03 現品票カーメーカーエリア
						JAMAコード P04 納品書カーメーカーエリア
						JAMAコード P05 かんばんカーメーカーエリア
						JAMAコード P07 帳票発行指示区分
						JAMAコード P08 かんばん識別番号・かんばん発行連番
0870	<i>listAgencyID</i>	0	optional	String	3	概要 コード 説明 コード管理者識別コード
						JAMAコードを使用する場合は、290を入れる（日本のみ）
						Assigned by buyer or buyer's agent
	<i>/oa:Codes</i>					各社独自のコードを使用する場合

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0890	oa:Description	0	0..1	String	17	概要 属性に対する具体的な内訳コード Example: <oa:Description>001</oa:Description>
0891	oa:Note	0	0..99	String	256	概要 属性に対する具体的な値 Example: <oa:Note>wheel</oa:Note>
0970	/oa:Classification					
0991	jai:Packing oa:PerPackageQuantity	M 0	1..1 0..1	String	35	概要 梱包/包装関係の情報を設定する 概要 実収容数 梱包包装に含まれる部品の数 Example: <oa:PerPackageQuantity>80</oa:PerPackageQuantity>
0993	oa:CapacityPerPackageQuantity	0	0..1	String	35	概要 収容可能数 梱包包装に収容可能な部品の数 Example: <oa:CapacityPerPackageQuantity>100</oa:CapacityPerPackageQuantity>
1000	jai:PackingDetails	0	0..1			概要 梱包/包装に関する項目を設定する (JAMA・JAPIA取引情報標準書「5.10 梱包・包装について」参照)
1010	oa:Quantity	0	0..1	String	8	概要 梱包/包装資材使用数 Example: <oa:Quantity>10</oa:Quantity>
1020	jai:PackingLevelCode	0	0..1	String	3	概要 梱包/包装レベル Example: <jai:PackingLevelCode>1</jai:PackingLevelCode>
						コード説明
					1	Inner
					2	Inner
						Intermediate
					3	中
						Outer
					4	外
						No packaging hierarchy
						商品化包装
1030	jai:PackingRelatedDescriptionCode	0	0..1	String	3	概要 梱包/包装作業分類 Example: <jai:PackingRelatedDescriptionCode>35</jai:PackingRelatedDescriptionCode>
						コード説明
					35	Type of package
						梱包/包装 外装
					36	Package specifications
						梱包/包装 内装
					77	Material wrapping specification
						結束方法

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
1200	oa:PartyIDs	O	0 .. 1			
1210	oa:ID	R	1 .. 1	String	17	概要 納入先および輸送業者 Example: <oa:ID schemeAgencyID="92">ABCD</oa:ID>
1220	schemeAgencyID	O	optional	String	3	概要 コード コード管理番号識別コード 説明 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合 JP,JIPDEC/ECPC (Japan Information Processing Development Center / Electronic Commerce Promotion Center) 289 JIPDEC/ECPC CII標準企業コード JP , TDB (Taikoku Databank, Ltd.) 311 帝国データバンクの企業コード
1221	/oa:PartyIDs					
1230	oa:Name	O	0 .. 5	String	256	概要 それぞれの場所の名前 Example: <oa:Name>Seller Corporation</oa:Name>
1240	oa:Location	O	0 .. 9			概要 部品の納入場所等を設定する。 Example: <oa:Location type="11">...</oa:Location>
	type	R	required	String	3	概要 場所の識別コード 説明 7 Place of delivery 供給ライン 9 Place of loading 出荷場所 11 Place of discharge 納入場所 13 Place of transshipment 中継地 18 Warehouse 倉庫 19 Factory/plant 出荷元工場 54 Manufacturing department 供給工程 276 Landing Location トラックヤード

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
1250	oa:ID	O	0 .. 3	String	35	概要 それぞれの場所を示すコード/荷卸場所のコード 繰り返し返しの一回目がそれぞれの場所を示すコード、繰り返し返しの二回目が荷卸場所を示すコード Example: <oa:ID schemeAgencyID="92">LN3</oa:ID>
1260	schemeAgencyID	O	optional	String	3	概要 場所コードを設定する管理者コード コード 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合
1270	oa:Name	O	0 .. 3	String	256	概要 それぞれの場所の名前/荷卸場所の名前 繰り返し返しの一回目がそれぞれの場所の名前、繰り返し返しの二回目が荷卸場所の名前 Example: <oa:Name>Line Number 3</oa:Name>
1280	/oa:Location oa:Contact	O	0 .. 9			概要 納入先の担当者、部門を設定する Example: <oa:Contact type="PD">...</oa:Contact>
1290	type	R	required	String	3	概要 担当の識別コード コード DL Delivery contact 手配担当 PD Purchasing contact 購買担当 SC Schedule contact 進捗担当
1300	oa:ID	O	0 .. 1	String	17	概要 部署か担当者のコード Example: <oa:ID>ABC</oa:ID>
1310	oa:Name	O	0 .. 1	String	256	概要 部署名または担当者名 Example: <oa:Name>Mr. Jones</oa:Name>
1360	/oa:Party jai:DateTimePeriod	O	0 .. 5			概要 発注日等を設定する Example: <jai:DateTimePeriod type="2">...
1370	type	R	required	String	3	概要 日付の内容を区別する識別コード コード 4 Order document issue date time 359 Scheduled for delivery on or before 発行時間

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
1380	jai:DateText	R	1 .. 1	String	35	概要 Example: <jai:FixedDateTime FormatCode='102'>20101125</jai:FixedDateTime> 上記に対応する具体的な日付
1381	FormatCode	R	required	String	3	概要 コード 説明 9 CCYYMMDDPP 年月日時間帯 (パターン) または年月日便 102 CCYYMMDD 年月日 203 CCYYMMDDHHMM 年月日時分 804 Day 日 805 Hour 時間
1390	jai:DateTimePeriod	O	0 .. 9			概要 輸送に関する情報を設定する
1410	jai:TransportIdentificationDetails jai:TransportStageCode	R	1 .. 1	String	3	概要 Example: <jai:TransportStageCode>12</jai:TransportStageCode> 輸送識別(ルートコード識別)
						コード 説明 3 At arrival メインルート 12 At departure 仕入先出発便(サブルート) 15 Main carriage - fourth carrier コンソリ4ルート 21 Main carriage - first carrier コンソリ1ルート 22 Main carriage - second carrier コンソリ2ルート 23 Main carriage - third carrier コンソリ3ルート
1420	jai:ConveyanceID	O	0 .. 1	String	17	概要 Example: <jai:ConveyanceID>A01</jai:ConveyanceID> 上記に対応する具体的なルートコード
1460	jai:TransportMeansIdentificationName	O	0 .. 1	String	70	概要 Example: <jai:TransportMeansIdentificationName>1234</jai:TransportMeansIdentificationName> 便番号

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
1491	jai:DateTimePeriod	O	0..1			概要 便単位の日付・時間を設定する Example: <jai:DateTimePeriod type="133">...</jai:DateTimePeriod>
1492	<i>type</i>	R	required	String	3	概要 日付に関する識別コード コード 説明 2 Delivery date/time, requested 納入指示日/時刻 10 Shipment date/time, requested 出荷指示日/時刻 133 Departure date/time, estimated 中継地出発日/時刻
1493	jai:DateTimeText	R	1..1	String	35	概要 上記に対応する具体的な日付 Example: <jai:FixedDate Time FormatCode="203"> 201011151500</jai:FixedDate Time>
1494	<i>FormatCode</i>	R	required	String	3	概要 日付のフォーマット コード 説明 203 CCYYMMDDHHMM 年月日時分
	jai:Date TimePeriod					
	jai:TransportIdentificationDetails					

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
1500	jai:ShipmentScheduleDetail	R	1 .. 999			概要 納入指示の詳細情報を設定する
1510		O	0 .. 9			概要 部品に関連する各種管理番号を設定する Example: <oa:DocumentReference type="AIV">...</oa:DocumentReference>
1520		R	required	String	3	概要 各種管理番号。部品単位に設定する場合に使用する。 コード 説明 AAJ Delivery order number 納入指示番号 AAN Delivery schedule number 納入指示明細番号 AAU Despatch note document identifier 納品書番号 ADE Account number 費用番号 AIV Event reference number 工事番号 CR Customer reference number ON Order document identifier, buyer assigned 注文番号 PS Purchase order number suffix 注文明細番号 RF Export reference number 輸出番号 ZZZ Mutually defined reference number JAMAコードブック定義項目使用
1530	/oa:DocumentID	R	1 .. 1			概要 上記に対応する具体的な値
1540		M	1 .. 1	String	70	Example: <oa:ID>ORDER NUMBER</oa:ID>
1580		O	0 .. 1	String	6	概要 上記管理番号の枝番号、追番等。typeがZZZの場合はJAMAコード。 Example: <oa:LineNumber>1</oa:LineNumber> コード 説明 A05 JAMAコード 注文発生理由 H02 JAMAコード 端数区分
	/oa:DocumentReference					

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
1590	jai:Quantity	O	0 .. 1	String	35	概要 数量を設定する Example: <jai:Quantity unitCode="C62" type="113">500</jai:Quantity>
1600	unitCode	O	optional	String	8	概要 数量単位(指定しない場合は '個' を表す) コード 説明 C62 個 (枚、本含む) CS 箱 CMQ 立方センチメートル GRM グラム K6 キロリットル KGM キログラム LTR リットル MLT ミリリットル MMT ミリメートル MTK 平方メートル MTQ 立方メートル MTR メートル SET セット
1610	type	R	required	String	3	概要 数量に関する識別コード コード 説明 21 Ordered quantity 注文数 104 Chargeable number of containers 現品票発行枚数 113 Quantity to be delivered 納入指示数 143 Quantity, remaining 打切残数
1670	jai:DateTimePeriod	O	0 .. 9			概要 納入単位ごとの日付・時間を設定する Example: <jai:DateTimePeriod type="4">... </jai:DateTimePeriod>
1680	type	R	required	String	3	概要 日付に関する識別コード コード 説明 2 Delivery date/time, requested 納入指示日/時刻 4 Order document issue date time 発注日 132 Transport means arrival date time, estimated 中継地到着日/時刻

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
1690	jai:DateTimeText	R	1 .. 1	String	35	概要 Example: <jai:FixedDateTime FormatCode="102">20101115</jai:FixedDateTime> 上記に対応する具体的な日付
1691	FormatCode	R	required	String	3	概要 コード 説明 8 CCYYMMDDSS 年月日シフト 9 CCYYMMDDPP 年月日時間帯 (パターン) または年月日便 102 CCYYMMDD 年月日 203 CCYYMMDDHHMM 年月日時分
1700	/jai:DateTimePeriod /jai:ShipmentScheduleDetail jai:PriceDetails	O	0 .. 9			概要 Example: <jai:PriceDetail type="AAA">...</jai:PriceDetail> 単価を設定する
1710	type	O	optional	String	3	概要 コード AAA 説明 Calculation net 単価 または 支給品買上単価 単価または支給品買上単価の値
1720	jai:PriceAmount	R	1 .. 1	String	15	概要 Example: <jai:PriceAmount>10000</jai:PriceAmount> 単価または支給品買上単価の値
1740	jai:SpecificationCode	O	0 .. 1			概要 単価状態区分を設定する
1750	oa:Code	R	1 .. 1	String	3	概要 Example: <oa:Code>CON</oa:Code> 単価状態区分
	/jai:SpecificationCode					概要 コード CON 説明 Contract price 本単価

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
1760	/jai:SublineItemPriceChangeOperationCode	O	0..1			
1770	oa:Code	R	1..1	String	3	概要 支給品買上単価かどうかを区別するためのコード。 支給品買上単価の場合のみ使用する。 Example: <oa:Code>I</oa:Code>
						コード
						説明
						I
						Included in the baseline item unit price
						支給品買上単価
	/jai:SublineItemPriceChangeOperationCode					
	/jai:PriceDetails					
	/jai:ShipmentScheduleLine					
	/jai:ShipmentSchedule					
	/jai:DataArea					
	/jai:SyncShipmentSchedule					

5. スキーマと宣言文

5.1 XML 文書の宣言文

(1)XML 宣言

XML 文書の先頭に以下の宣言文をつける。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
```

(2)ルートエレメントの書き方

ルートエレメントに JAMA で指定するスキーマと名前空間の宣言を行う。

```
<jai:SyncShipmentSchedule
  xmlns:jai="http://www.openapplications.org/oagis/9/jai/jama/v○"
  xmlns:oa="http://www.openapplications.org/oagis/9/jama/v○"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.openapplications.org/oagis/9/jai SyncShipmentSchedule-
  Guide-v○.△.xsd"
  releaseID="JAI "
  versionID="GD0000 ">
```

上記「v○」と「v○.△」の○と△の部分はガイドラインのバージョン番号、リリース番号を入れる。

例えば、ガイドラインのバージョン V2.01 の場合、「v2」、「v2.0」となる。

5.2 JAMA 標準スキーマ

JAMA 標準スキーマは、標準化団体 OAG が制定したスキーマをベースに、JAIF が世界の自動車業界向けに必要な部分をカスタマイズしたものを使用している。

このため、XML 文書(インスタンス)の中で、OAG 標準のものは名前空間 oa:、JAIF でカスタマイズしたものは名前空間 jai:をつけている。

6. SyncShipmentScheduleメッセージテンプレート

????の部分には当ガイドラインの詳細記述に従って適切な値を設定する。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<j ai: SyncShipmentSchedule
  xmlns:j ai="http://www.jama.or.jp/j ai/v2"
  xmlns:oa="http://www.jama.or.jp/oa/v2"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.jama.or.jp/j ai/v2 SyncShipmentSchedule-
  Guide-v2.0.xsd"
  releaseID="JAI"
  versionID="発行機関名称コード">
  <j ai: ApplicationArea>
    <j ai: Sender>
      <oa: LogicalID schemeAgencyID="?????">?????</oa: LogicalID>
      <j ai: InterchangeDateTim e>?????</j ai: InterchangeDateTim e>
    </j ai: Sender>
    <oa: BODID>?????</oa: BODID>
    <j ai: Receiver>
      <oa: LogicalID schemeAgencyID="?????">?????</oa: LogicalID>
    </j ai: Receiver>
  </j ai: ApplicationArea>
  <j ai: DataArea>
    <oa: Sync>
      <oa: ActionCriteria>
        <oa: ChangeStatus>
          <oa: Code>?????</oa: Code>
        </oa: ChangeStatus>
      </oa: ActionCriteria>
    </oa: Sync>
    <j ai: ShipmentSchedule>
      <j ai: ShipmentScheduleHeader>
        <oa: DocumentID>
          <oa: ID>?????</oa: ID>
          <oa: RevisionID>?????</oa: RevisionID>
          <oa: VariationID>?????</oa: VariationID>
        </oa: DocumentID>
        <oa: DocumentDateTim e>?????</oa: DocumentDateTim e>
        <oa: Note type="?????">?????</oa: Note>
        <oa: DocumentReference type="?????">
          <oa: DocumentID>
            <oa: ID>?????</oa: ID>
          </oa: DocumentID>
          <oa: LineNumber>?????</oa: LineNumber>
        </oa: DocumentReference>
        <oa: Party role="?????">
          <oa: PartyIDs>
            <oa: ID schemeAgencyID="?????">?????</oa: ID>
          </oa: PartyIDs>
          <oa: Name>?????</oa: Name>
          <oa: Location type="?????">
            <oa: ID schemeAgencyID="?????">?????</oa: ID>
            <oa: Name>?????</oa: Name>
          </oa: Location>
        </oa: Party>
        <j ai: MessageTypeCode name="?????">?????</j ai: MessageTypeCode>
        <j ai: DateTim ePeriod type="?????">
          <j ai: DateTim eText Format Code="?????">?????</j ai: DateTim eText>
        </j ai: DateTim ePeriod>
      </j ai: ShipmentScheduleHeader>
```

```

<j ai : Shi pment Schedul eLi ne>
  <oa: Li neType>?????</oa: Li neType>
  <j ai : Manufacturi ngI tem>
    <oa: I temI D>
      <oa: I D schemeI D="?????">?????</oa: I D>
    </oa: I temI D>
    <oa: Cl assi fi cati on type="?????">
      <oa: Codes>
        <oa: Code I i stAgencyI D="?????">?????</oa: Code>
      </oa: Codes>
      <oa: Descri pti on>?????</oa: Descri pti on>
      <oa: Note>?????</oa: Note>
    </oa: Cl assi fi cati on>
  <j ai : Packagi ng>
    <oa: Per Package Quanti ty>?????</oa: Per Package Quanti ty>
    <oa: Capaci tyPer Package Quanti ty>?????</oa: Capaci tyPer Package
    Quanti ty>
    <j ai : Packagi ngDetai ls>
      <oa: Quanti ty>?????</oa: Quanti ty>
      <j ai : Packagi ngLevel Code>?????</j ai : Packagi ngLevel Code>
      <j ai : Packagi ngRel atedDescri pti onCode>?????</j ai : Packagi n
      gRel atedDescri pti onCode>
      <j ai : PackageTypeDescri pti onCode
      I i stAgencyI D="?????">?????</j ai : PackageTypeDescri pti onCo
      de>
      <j ai : PackageTypeDescri pti on>?????</j ai : PackageTypeDescri
      pti on>
    </j ai : Packagi ngDetai ls>
    <j ai : Number Of Packages Quanti ty>?????</j ai : Number Of PackagesQu
    anti ty>
  </j ai : Packagi ng>
</j ai : Manufacturi ngI tem>
<oa: Party rol e="?????">
  <oa: PartyI Ds>
    <oa: I D schemeAgencyI D="?????">?????</oa: I D>
  </oa: PartyI Ds>
  <oa: Name>?????</oa: Name>
  <oa: Locati on type="?????">
    <oa: I D schemeAgencyI D="?????">?????</oa: I D>
    <oa: Name>?????</oa: Name>
  </oa: Locati on>
  <oa: Contact type="?????">
    <oa: I D>?????</oa: I D>
    <oa: Name>?????</oa: Name>
  </oa: Contact>
</oa: Party>
<j ai : DateTi mePeri od type="?????">
  <j ai : DateTi meText Format Code="?????">?????</j ai : DateTi meText>
</j ai : DateTi mePeri od>
<j ai : TransportI denti fi cati onDetai ls>
  <j ai : Transport StageCode>?????</j ai : Transport StageCode>
  <j ai : Conveyancel D>?????</j ai : Conveyancel D>
  <j ai : Transport MeansI denti fi cati onName>?????</j ai : Transport Mean
  sI denti fi cati onName>
  <j ai : DateTi mePeri od type="?????">
    <j ai : DateTi meText
    Format Code="?????">?????</j ai : DateTi meText>
  </j ai : DateTi mePeri od>
</j ai : TransportI denti fi cati onDetai ls>
<j ai : Shi pment Schedul eDetai l>
  <oa: Document Refer ence type="?????">

```

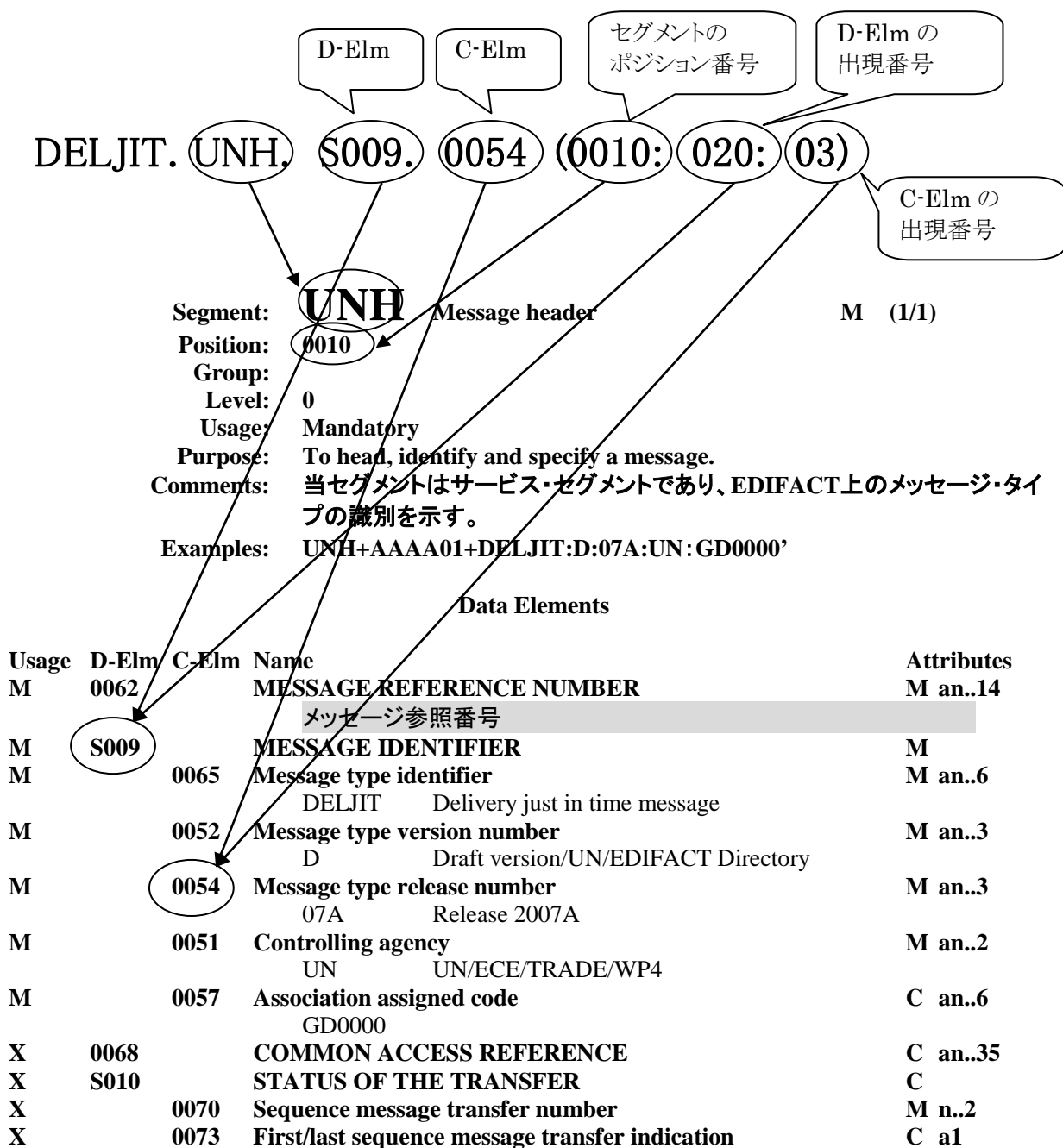
```

        <oa: DocumentID>
            <oa: ID>?????</oa: ID>
        </oa: DocumentID>
        <oa: LineNumber>?????</oa: LineNumber>
    </oa: DocumentReference>
    <j ai: Quantity unitCode="?????"
type="?????">?????</j ai: Quantity>
    <j ai: DateTimePeriod type="?????">
        <j ai: DateTimeText
            FormatCode="?????">?????</j ai: DateTimeText>
        </j ai: DateTimePeriod>
    </j ai: ShipmentScheduleDetail>
    <j ai: PriceDetails type="?????">
        <j ai: PriceAmount>?????</j ai: PriceAmount>
        <j ai: SpecificationCode>
            <oa: Code>?????</oa: Code>
        </j ai: SpecificationCode>
        <j ai: SublineItemPriceChangeOperationCode>
            <oa: Code>?????</oa: Code>
        </j ai: SublineItemPriceChangeOperationCode>
    </j ai: PriceDetails>
    </j ai: ShipmentScheduleLine>
</j ai: ShipmentSchedule>
</j ai: DataArea>
</j ai: SyncShipmentSchedule>

```

付録. EDIFACT/DELJIT.D07A との Mapping 表

(1) Mapping情報の見方



(2) EDIFACT/DELJIT.D07AとのMapping表

Position	Element/Attribute	解 説
0000	jai:SyncShipmentSchedule	
0001	<i>xmlns:jai</i>	概要 名前空間を設定する
0002	<i>xmlns:oa</i>	固定値: http://www.jama.or.jp/jai/v2
0003	<i>xmlns:xsi</i>	http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance
0004	<i>xsi:schemaLocation</i>	概要 スキーマのファイル名を設定する
0010	<i>releaseID</i>	概要 基準となるJAIFグローバルバージョン Mapping: DELJIT.UNH.S009.0054(0010:020:03)
0020	versionID	概要 発行機関名称コード
0030	jai:ApplicationArea	概要 送受信情報を設定する
0040	jai:Sender	概要 送信者情報
0050	<i>oa:LogicalID</i>	概要 送信者識別コード (標準企業コードを推奨する) Mapping: UNB.S002.0004
0060	<i>schemeAgencyID</i>	概要 送信者識別修飾子 Mapping: UNB.S002.0007
0090	jai:InterchangeDateTime	概要 送信日時刻 Mapping: UNB.S004.0017 UNB.S004.0019
	/jai:Sender	
0110	<i>oa:BODID</i>	概要 処理番号 Mapping: DELJIT.SG1.RFF.C506.1153(0060:010:01)
0120	jai:Receiver	概要 受信者情報
0130	<i>oa:LogicalID</i>	概要 受信者識別コード (標準企業コードを推奨する) Mapping: UNB.S003.0010
0140	<i>schemeAgencyID</i>	概要 受信者識別修飾子 Mapping: UNB.S003.0007
	/jai:Receiver	
	/jai:ApplicationArea	
0160	jai:DataArea	概要 メッセージの開始
0170	<i>oa:Sync</i>	
0180	<i>oa:ActionCriteria</i>	
0190	<i>oa:ChangeStatus</i>	概要 変更情報提供識別を設定する
0200	<i>oa:Code</i>	概要 変更情報提供識別。詳細はJAMA・JAPIA取引情報標準書「5.3 注文情報における変更の扱い」を参照。初回(オリジナル送付)は「9」を使用する。 Mapping: DELJIT.BGM.1225(0020:030)
	<i>/oa:ChangeStatus</i>	
	<i>/oa:ActionCriteria</i>	
	<i>/oa:Sync</i>	
0210	jai:ShipmentSchedule	概要 実データ部の開始
0220	jai:ShipmentScheduleHeader	概要 データ部のヘッダーの開始
0230	<i>oa:DocumentID</i>	概要 適用する仕様書を設定する
0240	<i>oa:ID</i>	概要 本ガイドラインのJAMA発行番号+各社メッセージ仕様書名 Mapping: DELJIT.BGM.C106.1004(0020:020:01)
0250	<i>oa:RevisionID</i>	概要 各社メッセージ仕様書のリビジョン番号 Mapping: DELJIT.BGM.C106.1060(0020:020:03)
0260	<i>oa:VariationID</i>	概要 各社メッセージ仕様書のバージョン番号 Mapping: DELJIT.BGM.C106.1056(0020:020:02)
	<i>/oa:DocumentID</i>	
0270	<i>oa:DocumentDateTime</i>	概要 発行日/時刻を設定する Mapping: DELJIT.DTM.C507.2380(0030:010:02)
0290	<i>oa:Note</i>	概要 日本語で「支払い方法等文言」を設定する Mapping: DELJIT.FTX.C108.4440(0040:040:01) DELJIT.SG2.FTX.C108.4440(0110:040:01)
0301	<i>type</i>	概要 支払い方法等文言を設定する場合の識別コード Mapping: DELJIT.FTX.4451(0040:010)
0310	<i>oa:DocumentReference</i>	概要 管理番号及び各種区分を設定する
0320	<i>type</i>	概要 各種識別・区分 Mapping: DELJIT.SG1.RFF.C506.1153(0060:010:01)
0330	<i>oa:DocumentID</i>	
0340	<i>oa:ID</i>	概要 上記に対応する具体的な値 Mapping: DELJIT.SG1.RFF.C506.1154(0060:010:02)
	<i>/oa:DocumentID</i>	
0360	<i>oa:LineNumber</i>	概要 上記管理番号の枝番号、追番等。typeがZZZの場合はJAMAコード。 Mapping: DELJIT.SG1.RFF.C506.1156(0060:010:03)
	<i>/oa:DocumentReference</i>	
0370	<i>oa:Party</i>	概要 発注者・受注者等の企業情報を設定する Mapping: DELJIT.SG2(0080)
0380	<i>role</i>	概要 発注者・受注者等の識別コード Mapping: DELJIT.SG2.NAD.3035(0090:010)

Position	Element/Attribute	解 説
0390	oa:PartyIDs	
0400	oa:ID	概要 会社企業コード(+事業所コード) Mapping: DELJIT.SG2.NAD.C082.3039(0090:020:01)
0410	<i>schemeAgencyID</i>	概要 コード管理者識別コード Mapping: DELJIT.SG2.NAD.C082.3055(0090:020:03)
	/oa:PartyIDs	
0420	oa:Name	概要 企業名(+事業所名) Mapping: DELJIT.SG2.NAD.C058.3124(0090:030:01) DELJIT.SG2.NAD.C058.3124#2(0090:030:02) DELJIT.SG2.NAD.C058.3124#3(0090:030:03) DELJIT.SG2.NAD.C058.3124#4(0090:030:04) DELJIT.SG2.NAD.C058.3124#5(0090:030:05) 日本では3124を使用する
0430	oa:Location	概要 納入に関する場所を設定する
0440	<i>type</i>	概要 場所の識別コード Mapping: DELJIT.SG2.LOC.3227(0100:010) DELJIT.SG4.LOC.3227(0190:010)
0450	oa:ID	概要 それぞれの場所を表すコード Mapping: DELJIT.SG2.LOC.C517.3225(0100:020:01) DELJIT.SG4.LOC.C517.3225(0190:020:01)
0460	<i>schemeAgencyID</i>	概要 コード管理者識別コード Mapping: DELJIT.SG2.LOC.C517.3055(0100:020:03) DELJIT.SG4.LOC.C517.3055(0190:020:03)
0461	oa:Name	概要 それぞれの場所の名称 Mapping: DELJIT.SG2.LOC.C517.3224(0100:020:04) DELJIT.SG4.LOC.C517.3224(0190:020:04)
	/oa:Location	
	/oa:Party	
0670	jai:MessageTypeCode	概要 業務要件でのメッセージの識別を設定する Mapping: DELJIT.BGM.C002.1001(0020:010:01)
0690	<i>name</i>	概要 情報区分コード Mapping: DELJIT.BGM.C002.1000(0020:010:04)
0700	jai:DateTimePeriod	概要 処理日や対象基準日を設定する
0710	<i>type</i>	概要 日付に関する識別コード Mapping: DELJIT.DTM.C507.2005(0030:010:01)
0720	jai:DateTimeText	概要 上記に対応する具体的な日付 Mapping: DELJIT.DTM.C507.2380(0030:010:02)
0721	<i>FormatCode</i>	概要 日付のフォーマット Mapping: DELJIT.DTM.C507.2379(0030:010:03)
	/jai:DateTimePeriod	
	/jai:ShipmentScheduleHeader	
0730	jai:ShipmentScheduleLine	概要 明細部を設定する
0740	oa:LineType	概要 変更情報の場合に、変更区分を設定する（JAMA・JAPIA取引情報標準書「5.3注文情報における変更情報の扱い」参照） Mapping: DELJIT.SG4.SG7.LIN.1229(0260:020)
0750	jai:ManufacturingItem	概要 部品の情報を設定する
0760	oa:ItemID	概要 部品番号および部品の追加情報を設定する
0780	oa:ID	概要 部品の追加情報の具体的な値 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.LIN.C212.7140(0260:030:01) DELJIT.SG4.SG7.PIA.C212.7140(0270:020:01)
0790	<i>schemeID</i>	概要 部品の追加情報の分類を示す識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.LIN.C212.7143(0260:030:02) DELJIT.SG4.SG7.PIA.C212.7143(0270:020:02)
	/oa:ItemID	
0830	oa:Classification	概要 部品に関する情報を設定する。JAMAコードブック定義項目については「JAMA・JAPIA取引情報標準書別冊 JAMAコードブック」を参照のこと。 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.IMD(0280)
0840	<i>type</i>	概要 oa:Classificationの使い方に関する識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.IMD.7077(0280:010)
0850	oa:Codes	
0860	oa:Code	概要 属性を区分するための識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.IMD.C272.7081(0280:020:01)
0870	<i>listAgencyID</i>	概要 コード管理者識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.IMD.C272.3055(0280:020:03)
	/oa:Codes	
0890	oa:Description	概要 属性に対する具体的な内訳コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.IMD.C273.7009(0280:030:01)
0891	oa:Note	概要 属性に対する具体的な値 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.IMD.C273.7008(0280:030:04) DELJIT.SG4.SG7.IMD.C273.7008#2(0280:030:06)
	/oa:Classification	
0970	jai:Packaging	概要 梱包/包装関係の情報を設定する
0991	oa:PerPackageQuantity	概要 実収容数 梱包包装に含まれる部品の数 Mapping: 該当Mappingなし

Position	Element/Attribute	解 説
0993	oa:CapacityPerPackageQuantity	概要 収容可能数 梱包包装に収容可能な部品の数 Mapping: DELJIT.SG4.SG5.PAC.C402.7064(0210:040:02) DELJIT.SG4.SG7.PAC.C402.7064(0320:040:02)
1000	jai:PackagingDetails	概要 梱包/包装に関する項目を設定する (JAMA・JAPIA取引情報標準書「5.10 梱包・包装について」参照)
1010	oa:Quantity	概要 梱包/包装資材使用数 Mapping: DELJIT.SG4.SG5.PAC.7224(0210:010) DELJIT.SG4.SG7.PAC.7224(0320:010)
1020	jai:PackagingLevelCode	概要 梱包/包装レベル Mapping: DELJIT.SG4.SG5.PAC.C531.7075(0210:020:01) DELJIT.SG4.SG7.PAC.C531.7075(0320:020:01)
1030	jai:PackagingRelatedDescriptionCode	概要 梱包/包装作業分類 Mapping: DELJIT.SG4.SG5.PAC.C531.7233(0210:020:02) DELJIT.SG4.SG7.PAC.C531.7233(0320:020:02)
1040	jai:PackageTypeDescriptionCode	概要 梱包/包装資材コード (荷姿コード) 梱包包装作業分類が35: 外装資材 (箱、袋等) を示すコード、荷姿コード 梱包包装作業分類が36: 内装資材 (緩衝材、仕切り、ラベル種類等) を示すコード 梱包包装作業分類が77: 結束方法を示すコード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.PAC.C202.7065(0320:030:01) DELJIT.SG4.SG5.PAC.C202.7065(0210:030:01)
1050	listAgencyID	概要 コード管理者識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG5.PAC.C202.3055(0210:030:03) DELJIT.SG4.SG7.PAC.C202.3055(0320:030:03)
1051	jai:PackageTypeDescription	概要 梱包/包装関連事項 Mapping: DELJIT.SG4.SG5.PAC.C202.7064(0210:030:04) DELJIT.SG4.SG7.PAC.C202.7064(0320:030:04)
1053	/jai:PackagingDetails jai:NumberOfPackagesQuantity	概要 梱包包装単位個数 (梱包包装に含む梱包包装数) Mapping: DELJIT.SG4.SG5.PAC.C402.7064(0210:040:04) DELJIT.SG4.SG7.PAC.C402.7064(0320:040:04)
	/jai:Packaging /jai:ManufacturingItem	
1190	oa:Party	概要 納入先(納入場所)および輸送業者を設定する
1191	role	概要 納入先および輸送業者を示す識別コード Mapping: 該当Mappingなし
1200	oa:PartyIDs	
1210	oa:ID	概要 納入先および輸送業者 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG9.TDT.C040.3127(0380:050:01)
1220	schemeAgencyID	概要 コード管理者識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG9.TDT.C040.3055(0380:050:03)
	/oa:PartyIDs	
1221	oa:Name	概要 それぞれの場所の名前 Mapping: 該当Mappingなし
1230	oa:Location	概要 部品の納入場所等を設定する。 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG10.LOC.C517.3225(0410:020:01)
1240	type	概要 場所の識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG10.LOC.C517.3225(0410:020:01) DELJIT.SG4.SG7.SG10.LOC.C519.3223(0410:030:01)
1250	oa:ID	概要 それぞれの場所を示すコード/荷卸場所のコード 繰り返しの一回目がそれぞれの場所を示すコード、繰り返しの二回目が荷卸場所を示すコード Mapping: DELJIT.SG4.LOC.C517.3225(0190:020:01) DELJIT.SG4.SG7.SG10.LOC.C517.3225(0410:020:01) DELJIT.SG4.SG7.SG10.LOC.C519.3223(0410:030:01)
1260	schemeAgencyID	概要 場所コードを設定する管理者コード Mapping: DELJIT.SG4.LOC.C517.3055(0190:020:03) DELJIT.SG4.SG7.SG10.LOC.C517.3055(0410:020:03) DELJIT.SG4.SG7.SG10.LOC.C519.3055(0410:030:03)
1270	oa:Name	概要 それぞれの場所の名前/荷卸場所の名前 繰り返しの一回目がそれぞれの場所の名前、繰り返しの二回目が荷卸場所の名前 Mapping: DELJIT.SG4.LOC.C517.3224(0190:020:04) DELJIT.SG4.SG7.SG10.LOC.C517.3224(0410:020:04) DELJIT.SG4.SG7.SG10.LOC.C519.3222(0410:030:04)
	/oa:Location	
1280	oa:Contact	概要 納入先の担当者、部門を設定する Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG10.SG11.CTA.(0430)
1290	type	概要 担当の識別コード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG10.SG11.CTA.3139(0430:010)
1300	oa:ID	概要 部署か担当者のコード Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG10.SG11.CTA.C056.3413(0430:020:01)

Position	Element/Attribute				解 説
1310			oa:Name	概要 Mapping:	部署名または担当者名 DELJIT.SG4.SG7.SG10.SG11.CTA.C056.3412(0430:020:02)
			/oa:Contact		
			/oa:Party		
1360			jai:DateTimePeriod	概要 Mapping:	発注日等を設定する DELJIT.SG4.DTM(0170) DELJIT.SG4.SG7.DTM(0330)
1370			type	概要 Mapping:	日付の内容を区別する識別コード DELJIT.SG4.DTM.C507.2005(0170:010:01) DELJIT.SG4.SG7.DTM.C507.2005(0330:010:01)
1380			jai:DateTimeText	概要 Mapping:	上記に対応する具体的な日付 DELJIT.SG4.DTM.C507.2380(0170:010:02) DELJIT.SG4.SG7.DTM.C507.2380(0330:010:02)
1381			FormatCode	概要 Mapping:	日付のフォーマット DELJIT.SG4.DTM.C507.2379(0170:010:03) DELJIT.SG4.SG7.DTM.C507.2379(0330:010:03)
			/jai:DateTimePeriod		
1390			jai:TransportIdentificationDetails	概要	輸送に関する情報を設定する
1410			jai:TransportStageCode	概要 Mapping:	輸送識別(ルートコード識別) DELJIT.SG4.SG7.SG9.TDT.8051(0380:010)
1420			jai:ConveyanceID	概要 Mapping:	上記に対応する具体的なルートコード DELJIT.SG4.SG7.SG9.TDT.8028(0380:020)
1460			jai:TransportMeansIdentificationName	概要 Mapping:	便番号 DELJIT.SG4.SG7.SG9.TDT.C222.8212(0380:080:04)
1491			jai:DateTimePeriod	概要	便単位の日付・時間を設定する
1492			type	概要 Mapping:	日付に関する識別コード 該当Mappingなし
1493			jai:DateTimeText	概要 Mapping:	上記に対応する具体的な日付 該当Mappingなし
1494			FormatCode	概要 Mapping:	日付のフォーマット 該当Mappingなし
			/jai:DateTimePeriod		
			/jai:TransportIdentificationDetails		
1500			jai:ShipmentScheduleDetail	概要	納入指示の詳細情報を設定する
1510			oa:DocumentReference	概要 Mapping:	部品に関連する各種管理番号を設定する DELJIT.SG4.SG7.SG8(0340)
1520			type	概要 Mapping:	各種管理番号。部品単位に設定する場合に使用する。 DELJIT.SG4.SG7.SG8.RFF.C506.1153(0350:010:01) DELJIT.SG4.SG7.SG12.SG13.RFF.C506.1153(0500:010:01)
1530			oa:DocumentID		
1540			oa:ID	概要 Mapping:	上記に対応する具体的な値 DELJIT.SG4.SG7.SG8.RFF.C506.1154(0350:010:02) DELJIT.SG4.SG7.SG12.SG13.RFF.C506.1154(0500:010:02)
			/oa:DocumentID		
1580			oa:LineNumber	概要 Mapping:	上記管理番号の枝番号、追番等。typeがZZZの場合はJAMAコード。 DELJIT.SG4.SG7.SG8.RFF.C506.1156(0350:010:03) DELJIT.SG4.SG7.SG12.SG13.RFF.C506.1156(0500:010:03)
			/oa:DocumentReference		
1590			jai:Quantity	概要 Mapping:	数量を設定する DELJIT.SG4.SG7.SG12.QTY.C186.6060(0460:010:02)
1600			unitCode	概要 Mapping:	数量単位(指定しない場合は‘個’を表す) DELJIT.SG4.SG7.SG12.QTY.C186.6411(0460:010:03)
1610			type	概要 Mapping:	数量に関する識別コード DELJIT.SG4.SG7.SG12.QTY.C186.6063(0460:010:01)
1670			jai:DateTimePeriod	概要	納入単位ごとの日付・時間を設定する
1680			type	概要 Mapping:	日付に関する識別コード DELJIT.SG4.SG7.SG12.DTM.C507.2005(0480:010:01)
1690			jai:DateTimeText	概要 Mapping:	上記に対応する具体的な日付 DELJIT.SG4.SG7.SG12.DTM.C507.2380(0480:010:02)
1691			FormatCode	概要 Mapping:	日付のフォーマット DELJIT.SG4.SG7.SG12.DTM.C507.2379(0480:010:03)
			/jai:DateTimePeriod		
			/jai:ShipmentScheduleDetail		
1700			jai:PriceDetails	概要	単価を設定する
1710			type	概要 Mapping:	単価であることを示す識別コード DELJIT.SG4.SG7.SG14.PRI.C509.5125(0530:010:01)
1720			jai:PriceAmount	概要 Mapping:	単価または支給品買上単価の値 DELJIT.SG4.SG7.SG14.PRI.C509.5118(0530:010:02)
1740			jai:SpecificationCode	概要	単価状態区分を設定する
1750			oa:Code	概要 Mapping:	単価状態区分 DELJIT.SG4.SG7.SG14.PRI.C509.5387(0530:010:04)
			/jai:SpecificationCode		

Position	Element/Attribute				解 説
1760				/jai:SublineItemPriceChangeOperationCode	
1770				oa:Code	概要 支給品買上単価かどうかを区別するためのコード。 支給品買上単価の場合のみ使用する。 Mapping: DELJIT.SG4.SG7.SG14.PRI.5213(0530:020)
				/jai:SublineItemPriceChangeOperationCode	
				/jai:PriceDetails	
				/jai:ShipmentScheduleLine	
				/jai:ShipmentSchedule	
				/jai:DataArea	
				/jai:SyncShipmentSchedule	

SyncShipmentSchedule V1.00(JAMAEIE112)からの変化点

No.	変更内容	Position または頁	タグ	列	V1.00 (JAMAEIE112)	V2.00 (JAMAEIE121)	備考
1	属性の追加	ルートエレメント				名前空間の属性を追加(0001~0004)	
2	設定内容の変更	0110	oa:BODID		メッセージ管理番号(送受信単位でユニークな番号)	処理番号	処理番号設定方法の変更
		0320	oa:DocumentReferenceの 下の type			コード"AGK":処理番号の削除	
3	Occurrenceの変更	0210	jai:ShipmentSchedule	JAMA Occurrence	1..1	1..999	
4	コードの追加	0320	oa:DocumentReferenceの 下の type	コード/説明		コード"AAJ":納入指示番号を追加 コード"AAU":納品書番号を追加 コード"OB":調達責任会社を追加	
5	コードの追加	0380	oa:Partyの下の role	コード/説明		O 0..1	
6	Usageの変更	0390	oa:PartyIDs	JAMA Usage	R 1..1	O 0..1	
7	Usageの変更	0410	schemeAgencyID	JAMA Usage	R required	O optional	
8	コードの追加	0440	oa:Locationの下の type	コード/説明		コード"9":出荷場所を追加	
9	Occurrenceの変更	0450	oa:ID	JAMA Occurrence	0..9	0..1	
10	要素の追加	0461	oa:Name			追加	場所の名称
11	Usageの変更	0700	jai:DateTimePeriod	JAMA Usage	R 1..10	O 0..10	
12	コードの追加	0710	jai:DateTimePeriodの下の type	コード/説明		コード"2":納入指示日/時刻を追加	
13	コードの変更	0710	jai:DateTimePeriodの下の type	コード/説明	コード"267":単価適用日付	コード"299":単価適用日に変更	コード"267"の項目名を変更
14	名前空間の変更	0750	oa:ManufacturingItem			jai:ManufacturingItemに修正	
15	コードの追加	0790	schemeID	コード/説明		コード"PD":表示用部品番号を追加	
16	Usageの変更	0850	oa:Codes	JAMA Usage	O 0..1	R 1..1	
17	Occurrenceの変更	0860	oa:Code	JAMA Occurrence	M 1..99	M 1..1	
18	コードの追加	0860	oa:Code	コード/説明		JAMAコードを追加 "E18":部品取扱識別 "H02":端数区分 "L02":構内物流ルート "P05":かんばんカーメーカエリア "P08":かんばん識別番号・かんばん 発行連番	
19	Occurrenceの変更	0891	oa:Note	JAMA Occurrence	0..2	0..99	
20	項目の変更	0991	oa:PerPackageQuantity	概要	「収容数」	「実収容数」 Mapping削除	
21	要素の新設	0993	oa:CapacityPerPackageQuantity			「収容可能数(旧:収容数)」	
22	概要の変更	1040	jai:PackageTypeDescriptionCode	概要		1行目に「梱包/包装資材コード(荷姿 コード)」を追加 コード"SF":出荷元を追加	
23	コードの追加	1191	oa:Partyの下の role	コード/説明		O optional	
24	Usageの変更	1220	schemeAgencyID	JAMA Usage	R required	追加	企業名(+事業所名)
25	要素の追加	1221	oa:Name			0..9	
26	Occurrenceの変更	1230	oa:Location	JAMA Occurrence	0..99		
27	コードの追加	1240	oa:Locationの下の type	コード/説明		コード"19":出荷元工場を追加	

No.	変更内容	Position または頁	タグ	列	V1.00 (JAMAEIE112)	V2.00 (JAMAEIE121)	備考
28	Usageの変更	1250	oa:ID	JAMA Usage	R 1..3	O 0..3	
29	Usageの変更	1260	<i>schema:AgencyID</i>	JAMA Usage	R required	O optional	
30	コードの追加	1240	oa:Locationの下の <i>type</i>	コード/説明	それぞれの場所を示すコード/トラックヤードの場所を示すコード	コード"276":トラックヤードを追加	
31	概要の変更	1250	oa:ID	解説(概要)	それぞれの場所を示すコード。 繰り返しの一回目がそれぞれの場所を示すコード、繰り返しの二回目がトラックヤードの場所を示すコード、繰り返しの三回目が部品庫のロケーションを示すコード	繰り返しの一回目がそれぞれの場所を示すコード、繰り返しの二回目が荷卸場所を示すコード	トラックヤードを国連コード276を使用するようにしたことに対応
32	概要の変更	1270	oa:Name	解説(概要)	それぞれの場所の名前/トラックヤードの場所の名前。 繰り返しの一回目がそれぞれの場所の名前、繰り返しの二回目がトラックヤードの場所の名前、繰り返しの三回目が部品庫のロケーションを示す名前	それぞれの場所の名前/荷卸場所の名前 繰り返しの一回目がそれぞれの場所の名前、繰り返しの二回目が荷卸場所の名前	
33	Occurrenceの変更	1280	oa:Contact	JAMA Occurrence	0..5	0..9	
34	Usageの変更	1300	oa:ID	JAMA Usage	R 1..1	O 0..1	
35	コードの削除	1370	jai:Date Time Periodの下の <i>type</i>	コード/説明		コード"2"を削除	
36	要素の追加	1390	jai:TransportIdentification Details			追加	
37		1410	jai:TransportStageCode			コード追加(3、12、15、21、22、23)	
38		1420	jai:ConveyanceID			追加	
39		1460	jai:TransportMeansIdentificationName			追加	
40		1491～1494	jai:Date Time Period <i>type</i> jai:Date Time Text <i>FormatCode</i>			追加	
41	コードの追加	1520	oa:DocumentReferenceの下の <i>type</i>	コード/説明		コード"AAU":納品書番号を追加	
42	Usageの変更	1530	oa:DocumentID	JAMA Usage	O 0..1	R 1..1	
43	コードの追加	1580	oa:LineNumber	コード/説明		JAMAコード"H02":端数区分を追加	
44	Usageの変更	1590	jai:Quantity	JAMA Usage	R 1..1	O 0..1	
45	コードの追加	1610	jai:Quantityの下の <i>type</i>	コード/説明		コード"143":打切残数を追加	
46	Usageの変更	1710	jai:PriceDetailsの下の	JAMA Usage	R required	O optional	
47	Usageの変更	1760	oa:Code	JAMA Usage	O 0..1	R 1..1	
48	Usageの変更	1770	oa:Code	JAMA Usage	O 0..1	R 1..1	
49	図の変更	11頁		2.4 関与者と場所の関係図(図2-2)		図に荷卸場所を追加	
50	説明の変更	17頁		4.2.1(7) 図4-3		「固定値」を追加、図4-3を差替え	
51	説明の変更	36頁		5.1(2)		説明内容を見直し	

XML標準化検討委員

一般社団法人 日本自動車工業会

電子情報委員会／ビジネス システム部会／標準分科会／XML-WG

主 査	月原 晶（日産）
委 員	檜崎 契（いすゞ）
	大亀 衛（川崎重工）
	野田 宗裕（スズキ）
	上岡 秀行（ダイハツ）
	塩澤 敬和（トヨタ）
	阿部 忠樹（日野）
	大森 基次（富士重工）
	鏡原 隆司（ホンダ）
	宮寺 夏子（マツダ）
	高村 幸夫（三菱）
	谷井 秀一郎（三菱ふそう）
	山崎 敏夫（ヤマハ）
	本間 直人（UDトラックス）

連絡先:一般社団法人 日本自動車工業会 総務統括部 電子情報システム担当

〒105-0012 東京都港区芝大門一丁目1番30号 日本自動車会館

TEL:03-5405-6130

FAX:03-5405-6136

Copyright:一般社団法人 日本自動車工業会